らくらくホン ベーシックII

ISSUE DATE: '09.4

NAME:

PHONE NUMBER:

MAIL ADDRESS:

かんたん操作ガイド　**F-07A**

このたびは「らくらくホン ベーシックⅡ F-07A」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

かんたん操作ガイドは、携帯電話をはじめてお使いになる方のために、初歩的な知識や操作のみを、簡単な表現でわかりやすく説明しています。
また、携帯電話をはじめてお使いになる方に基本的な操作を教える場合にもご利用いただけます。
複数の操作方法があるときは、代表的な操作をひとつだけ記載しています。

F-07Aには、操作を音声で読み上げる「音声読み上げ機能」が付いています。この機能の内容および設定方法については、本書p.59「音声読み上げを使おう」をご覧ください。

F-07Aの説明書は、『かんたん操作ガイド』（本書）と『取扱説明書』の2冊で構成されています。らくらくホン ベーシックⅡ F-07Aのすべての機能について知りたいときは、『取扱説明書』をご覧ください。

本書の見かた

- 本書で掲載している画面やイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。
- 本書では、待受画面をお買い上げ時に設定されている「ホライズン」にした状態で記載しています。
- 本書ではメニューの表示形式をリストにしている場合で説明しています。タイルに設定したときは、メニュー項目名が本書での記載と異なるものがあります。
- 文字の入力方法は主にインライン入力（入力欄に文字を直接入力する方法）で説明しています。
- 本書では、マルチカーソルボタンのを使って項目を選ぶ操作を「を押して[●●]を選び」と表記しています。
- 本書の内容を一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

マナーについて

携帯電話は外出先でも連絡が取れる、たいへん便利な道具です。しかし、使ってはいけないところや電源を切らなければいけないところもあります。
まわりの人に迷惑をかけないよう気配りして、気持ちよく安全に使いましょう。

電源を切る

携帯電話は電源を入れておくだけで、常に弱い電波が出ています。その電波が悪影響を及ぼすおそれがあるところでは、必ず電源を切りましょう。

※ 航空機内での使用は法律で禁止されています。
※ 満員電車などの混雑したところでは、近くに心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性があります。

使用を控える

静かにしなければならない公共の場では、着信音などに気を配ることはもちろん、携帯電話から漏れる光もまわりの人の迷惑になることがあるので気をつけましょう。また、自動車などを運転中に使用しないでください。

※ 運転中の使用は法律で禁止されています。安全なところに停車してから、使用しましょう。

通話を控える

乗り物の中や人が多く集まるところでは、人の話し声がとても気になります。通話はもちろん、着信音も鳴らないように設定しましょう。

カメラのご使用にあたって

携帯電話のカメラはたいへん楽しい機能です。しかし、撮影が禁止または制限されている場所があります。撮影を行う際は、著作権などの知的財産権、肖像権、プライバシー権などの他人の権利を侵害しないよう十分に配慮しましょう。

こんなことにも

つい通話やメールに夢中になり、知らず知らずのうちにまわりに迷惑をかけたり、通行の妨げになったりすることがあります。気配りを忘れずに使用しましょう。

目　次

3 もっと使おう

ご使用になる前に

各部の名前を覚えよう

本書内で使用している主な名称と役割を説明します。その他の名称や役割については、取扱説明書p.20「各部の名称と機能」をご覧ください。
本書の操作文は、本機のボタンを、名称ではなくそれぞれのイラストで表記しています。

背面(上部)

ランプ
充電しているとき、ビデオを撮影しているときや写真を撮影してシャッター音がした後に光ります。

背面ディスプレイ

カメラ

左側面

音量ボタン
通話中や音声読み上げ中に音量を調整するときに使います。
[+]：音量が大きくなります。
[−]：音量が小さくなります。

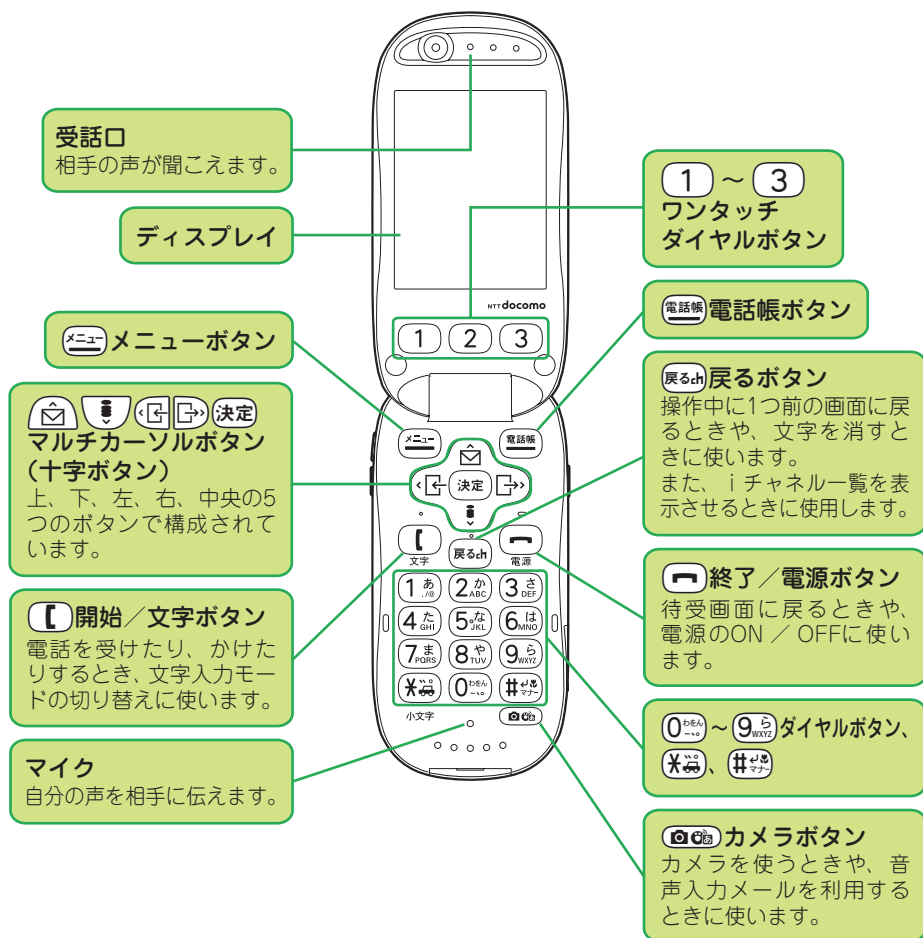
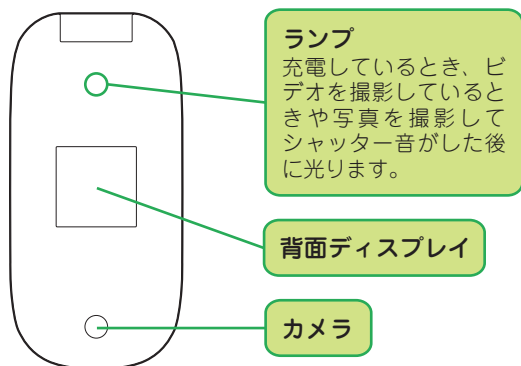
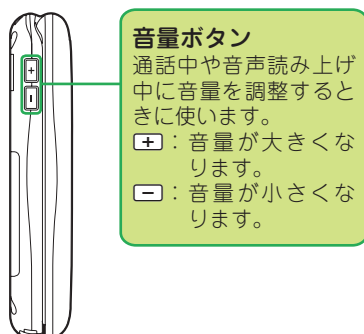
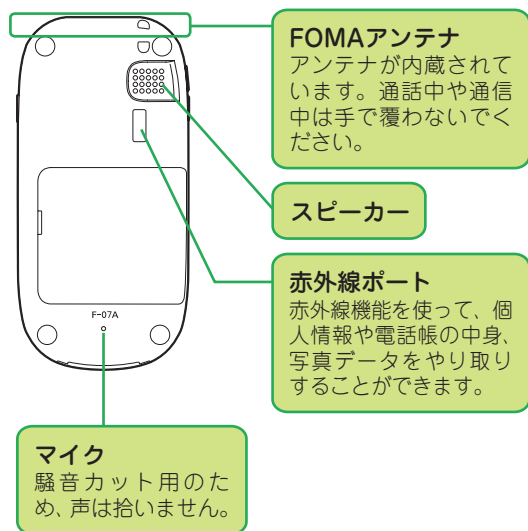
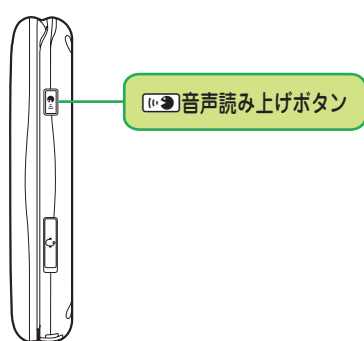
背面(下部)

FOMAアンテナ
アンテナが内蔵されています。通話中や通信中は手で覆わないでください。

スピーカー

赤外線ポート
赤外線機能を使って、個人情報や電話帳の中身、写真データをやり取りすることができます。

マイク
騒音カット用のため、声は拾いません。

F-07A

右側面

2つのディスプレイの見かた

ディスプレイの見かた

ディスプレイには、日付や時刻、本機の状態が表示されます。メニューやメール、カメラなどを操作しているときには、操作状況が表示されます。
ここでは待受画面の見かたを簡単に説明します。詳しくは、取扱説明書p.22「ディスプレイの見かた」をご覧ください。

電池残量

十分	少ない	ほとんどなし

が表示されているときは充電してください。

電波の受信状態

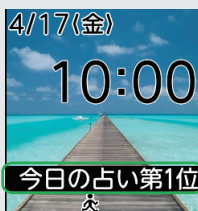
強 ←→ 弱	圏外
強 ←→ 弱	サービスエリア外や電波の届かない所

圏外 が表示されているときは、電話、メールの送受信、ｉモード接続などはできません。

待受画面
すべての操作のスタート画面になります。

未読メールがあることを示しています。
メールを読む方法については、本書p.40「届いたメールを読む」をご覧ください。

歩数計が設定されていることを示します。
歩数計の設定方法については、本書p.65「歩数計を設定しよう」をご覧ください。

ｉチャネルについて

ｉチャネルにお申し込みいただくと、ニュースや天気などの情報が待受画面にテロップ表示されます。戻るch を押して、さらに詳しい情報を閲覧することができます。
詳しくは、取扱説明書p.226「ｉチャネルとは」をご覧ください。

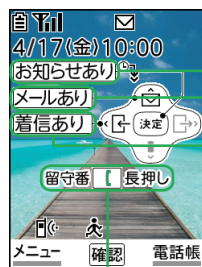
ｉチャネルのテロップ

背面ディスプレイの見かた

本機を閉じているときは、日付や時刻、電池残量、電波の受信状態などを、背面ディスプレイで知ることができます。本機を開くと、表示は消えます。
背面ディスプレイの照明が消えているときは、[+] [−] [(•))]のいずれかのボタンを押すと点灯します。本機をしばらく置いておいたときには、持ち上げて傾けるだけでも背面ディスプレイの照明が点灯します。
[(•))]を押すたびに背面ディスプレイの表示が次のように切り替わります。

- 歩数計を[利用しない]に設定しているときは、デジタル時計→デジタル時計大→アナログ時計の順に表示されます。
- 電話やメールの新着情報があるときにはデジタル時計に切り替わり、下に新着情報のマークが表示されます。

お知らせ情報・新着情報の表示

電話帳の自動更新に失敗したり、ソフトウェアの自動更新のお知らせがあると、待受画面にお知らせ情報として表示されます。また､メールの受信や取ることができなかった電話の着信などがあると、待受画面に新着情報として表示されます。

(決定)を押す

お知らせ情報の通知が表示されます。
ここでは書き換え予告マークを掲載していますが、お知らせ情報には、その他にもソフトウェア更新､スキャン機能､電話帳お預かりサービス､microSDカードへの電話帳保存に関するマークなどがあります。詳しくは取扱説明書p.24「お知らせ情報･新着情報の表示」をご覧ください。

(メール)を押す

受信箱のメール一覧(本書p.40「届いたメールを読む」操作1の画面)が表示されます。
本機を買ったときには、「はじめまして🌱」と「緊急速報「エリアメール」のご案内」というメールが保存されているため、「メールあり」の新着情報が表示されています。

(着信)を押す

着信履歴が表示されます。着信履歴については、取扱説明書p.54「リダイヤル/着信履歴を利用して電話をかける」をご覧ください。

([)を1秒以上押す

留守番電話サービスを契約している場合にメッセージが登録されると、留守番メッセージを再生するかどうかの確認画面が表示されます。

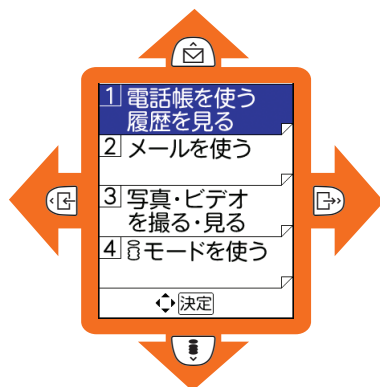
新着情報の内容を確認せずに表示を消したいときは、(戻る/ch)を1秒以上押します。

ボタン操作を覚えよう

マルチカーソルボタン（十字ボタン）の使いかた

項目を選ぶときにはマルチカーソルボタン（十字ボタン）を使います。で項目を選び決定を押します。
画面によって、マルチカーソルボタン（十字ボタン）には2種類の動きがあります。

❶ リスト形式で項目が表示されているとき

例 メニュー画面で項目を選ぶ

❷ タイル形式で項目が表示されているとき

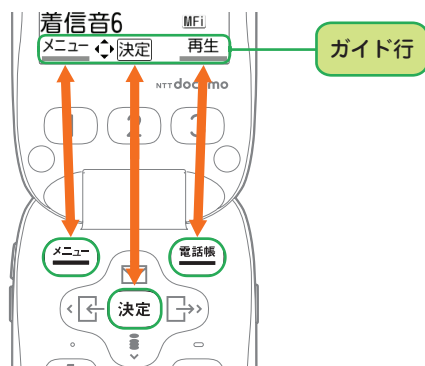
例 写真の一覧画面で写真を選ぶ

ボタンを押す長さで変わる操作

ボタン操作には、短く押す操作と長く押す(1秒以上または2秒以上)操作があり、同じボタンでも異なる機能が動作する場合があります。
本書では、短く押す操作を単に「押す」と表記し、長く押す操作を「○秒以上押す」と表記しています。

例 待受画面で✉を押す　：メールのメニュー画面が表示されます。
待受画面で✉を1秒以上押す　：メール作成画面が表示されます。

ガイド行表示とボタン操作

ガイド行には、メニュー、決定、電話帳を押して実行できる操作が表示されます。
ガイド行の操作を行うには、表示位置に対応するボタンを押しましょう。

機能について知りたいときには

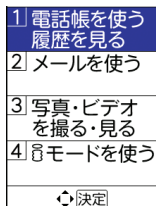
画面の右下にガイドが表示されているときに電話帳を押すと、選んでいる項目の説明が表示されます。

例 ［便利なツールを使う］を選び電話帳を押したとき

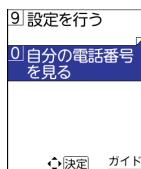
■確認しよう

自分の電話番号やメールアドレスがとっさにわからないという経験はありませんか。
個人情報に登録しておけば、それらをすぐに確認することができます。

個人情報にメールアドレスを登録しよう

1 待受画面で(メニュー)を押す

2 (メール) (i) を押して[自分の電話番号を見る]を選び(決定)を押す

メールアドレスを自動取得して個人情報に登録するかどうかの確認画面が表示されます。

● すでにメールアドレスが登録されている場合や以前[登録しない]を選んでいる場合にはこの画面は表示されず、操作5の個人情報(基本)画面が表示されます。

メールアドレスを
自動取得して
個人情報に
登録しますか？
1 登録する
2 登録しない
決定

3 [登録する]を選び(決定)を押す

暗証番号を入力する画面が表示されます。

暗証番号を
入力してください
決定

4 暗証番号を入力して(決定)を押す

メールアドレスを取得して個人情報に登録した旨のメッセージが表示されます。

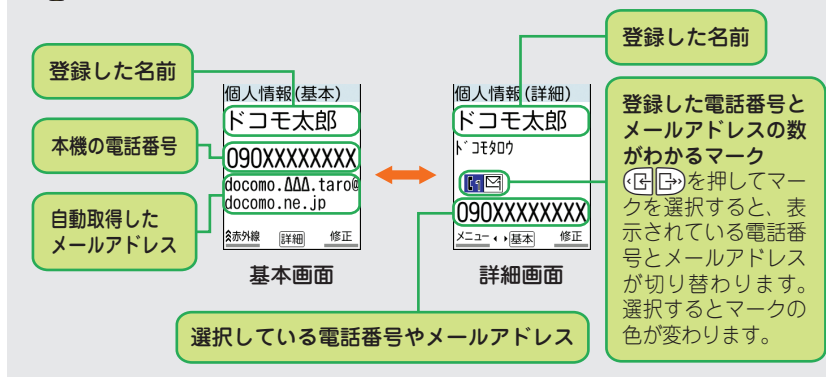
● お買い上げ時の暗証番号は「0000」に設定されています。

メールアドレスを
取得して
個人情報に
登録しました
決定

5 決定を押す

個人情報(基本)画面が表示されます。

- 決定を押すたびに、個人情報(基本)画面と個人情報(詳細)画面が交互に表示されます。

個人情報(基本)
名称未登録
090XXXXXXXX
docomo.ΔΔΔ.taro@docomo.ne.jp
赤外線 詳細 修正

6 を押して待受画面に戻す

個人情報の登録・修正、赤外線機能について

個人情報には電話番号やメールアドレス以外にも、名前や住所などを登録することができます。
個人情報画面で電話帳を押して、個人情報の登録や修正ができます。
登録できる項目は次のとおりです。

- 名前、フリガナ
- メールアドレス(3件まで)
- テキストメモ
- 電話番号(本機の電話番号を含めて3件まで)
- 郵便番号、住所

また、個人情報(基本)画面でメニューを押すと、赤外線機能が付いている他の携帯電話に電話番号やメールアドレスを簡単に送ることができます。

自分の電話番号やメールアドレスを確認しよう

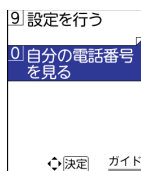
登録が済んだら、電話番号やメールアドレスを確認する方法を覚えましょう。

1 待受画面で（メニュー）を押す

1 電話帳を使う 履歴を見る
2 メールを使う
3 写真・ビデオを撮る・見る
4 iモードを使う
決定

2 （メール）（i）を押して[自分の電話番号を見る]を選び（決定）を押す

個人情報（基本）画面が表示されます。

● 個人情報（詳細）画面を表示させるときには、（決定）を押して暗証番号を入力します。

個人情報（基本）
名称未登録
090XXXXXXXX
docomo.ΔΔΔ.taro@docomo.ne.jp
赤外線 詳細 修正

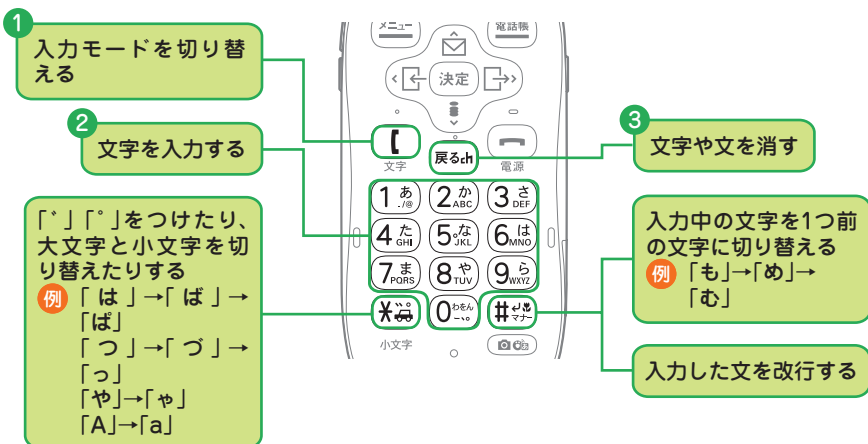
3 （終話）を押して待受画面に戻す

簡単に個人情報を表示させるには？

待受画面で（メニュー）を押して（0）を押しても、個人情報（基本）画面が表示されます。

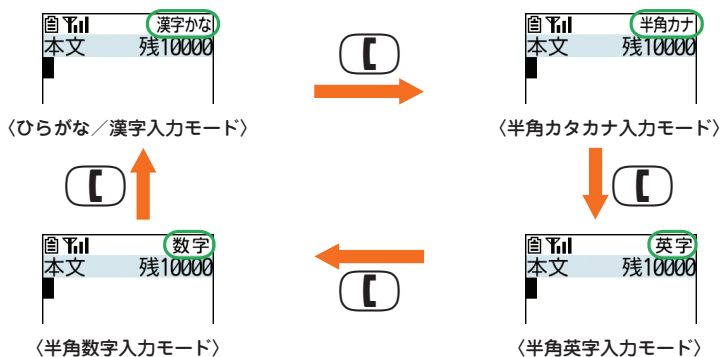
文字入力を覚えよう

文字入力にはめんどうな印象がありますが、ルールさえ覚えてしまえば決して難しくはありません。ここには基本的なルールをまとめています。電話帳の登録やメールの作成などを行う際に利用してください。

文字入力に使用するボタンの役割

「1入力モードを切り替える」「2文字を入力する」「3文字や文を消す」については、以下に詳しく説明します。

1 入力モードを切り替える

（文字ボタン）を押すたびに入力モードが切り替わります。入力モードが切り替わっていることは画面右上の表示で確認することができます。

〈ひらがな／漢字入力モード〉　〈半角カタカナ入力モード〉
〈半角数字入力モード〉　〈半角英字入力モード〉

- ひらがな／漢字入力モード…………ひらがな、半角の数字
  漢字、カタカナ、英字、全角の数字への変換
- 半角カタカナ入力モード……………半角のカタカナ、半角の数字
- 英字入力モード…………………………半角の英字、半角の数字
- 数字入力モード…………………………半角の数字

●次ページへ

❷ 文字を入力する

文字を入力するときに使います。同じボタンを連続して押した回数によって、入力文字が変わります。同じ行の文字を続けて入力する場合は、を押してカーソルを移動させます。

例 4たGHIの場合

ひらがな／漢字入力モードになっていると、「た行」の文字が入力できます。ボタンを押すたびに文字が切り替わり、8回押すと「た」に戻ります。

1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	…
た	ち	つ	て	と	っ	4	た	…

半角数字入力モードになっていると、「4」が入力できます。

半角英字入力モードになっていると、「g」「h」「i」の文字が入力できます。ボタンを押すたびに文字が切り替わり、8回押すと「g」に戻ります。

1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	…
g	h	i	G	H	I	4	g	…

❸ 文字や文を消す

入力した文字を消すことができます。消える文字はカーソルの位置やボタンを押す長さで変わります。

- **カーソルが入力文字の先頭か途中にある場合(例：こんにちは)**
  戻るch　：カーソル位置の1文字が削除されます。
  戻るchを1秒以上　：カーソル位置の文字とそれ以降のすべての文字が削除されます。

- **カーソルが入力文字の末尾にある場合(例：こんにちは▮)**
  戻るch　：カーソルの左の1文字が削除されます。
  戻るchを1秒以上　：すべての入力文字が削除されます。

文字の変換について

次の画面では、ひらがな／漢字入力モードで文字を入力すると、変換候補が候補選択リストに表示されます。候補選択リストに変換したい漢字や単語などがあれば、すべての文字を入力する必要がありません。

- ・メール作成時の題名入力画面と本文入力画面
- ・署名登録画面
- ・メモの作成画面
- ・メール例文編集画面
- ・定型文編集画面
- ・予定の内容登録画面

文字を入力して候補選択リストから文字を選ぶ操作を行うと、次のように画面が変化します。

例 「安心」と入力する場合

候補選択リストに選びたい単語がないときや候補選択リストが表示されないときには、次の操作を行います。

電話帳：変換候補を表示します。さらに、または電話帳を押すと、他の変換候補一覧が表示されます。

決定：ひらがなのまま確定します。

メニュー：全角カタカナに変換します。

入力してみましょう

それでは文字入力のルールに沿って、実際にメモの作成画面で「頑張って！」と入力してみましょう。

❶ お知らせ情報がない待受画面で(決定)を押す

1 メモを使う
2 お知らせタイマーを使う
3 ボイスレコーダを使う
4 赤外線を使う
決定

❷ [メモを使う]を選び(決定)を押す

メモが起動します。

● はじめてメモを起動させたときには、本機内の情報を利用する旨のメッセージが表示されます。情報を利用してよい場合には、[起動する]を選び(決定)を押します。

❸ [メモを新しく作る]を選び(決定)を2回押す

メモの作成画面が表示されます。

メモの作成
ここで決定ボタンを押すと、メモの内容を入力できます。入力し終わったら、登録ボタンを押してください。最大で1000文字まで入力できます。
登録　ガイド

入力文字の切替
大/小文字の切替
メニュー　決定　ガイド

❹ メモの作成画面で(2)を押す

「か」が表示されます。
(2)を押しすぎたときは(#)で戻り、「か」を表示させます。

か
候補選択 98
彼 かなり が
彼女 彼ら 必ず
会社 感じ 簡単
カナ　決定　変換

❺ (＊)を押す

「゛」が入力され、「が」になります。

が

❻ (0)を3回押す

「ん」が表示されます。

がん

❼ 6(はMNO)を押す

候補選択リストに「頑張って」が表示されます。

がんは
候補選択 56
ガンバ 頑張っ
頑張った
頑張って
カナ 決定 変換

❽ (下)を押す

候補選択リストから文字を選べるようになります。

がんは
候補選択 1/56
ガンバ 頑張っ
頑張った
頑張って
決定 変換

❾ (上)(下)(左)(右)で「頑張って」を選び(決定)を押す

「頑張って」が入力されます。

頑張って
候補選択 0/50
閉じる い 、
いる み も き
くれ る おり
メニュー 決定 ガイド

❿ 0(わをん)を9回押す

「！」が表示されます。

頑張って!

⓫ (決定)を押す

「頑張って！」と入力できました。

頑張って！

⓬ 練習が終わったら(終話)を2回押して待受画面に戻す

家族の名前を入力するなどして、文字入力を練習しましょう。

電話を使おう

携帯電話は外出先でも連絡が取れるので、待ち合わせのときなどにとても便利です。本機には相手の声を聞き取りやすくする機能が備わっているので、騒がしい屋外でも快適に通話することができます。

通話中に利用する便利な機能

通話をもっと快適に

スーパーはっきりボイス2（＝はっきりボイス）

通話中にまわりの騒音を測定して、自動で相手の声を聞き取りやすく強調したり、大きくしたりする機能です。

ゆっくりボイス

相手の話す速度を落としてゆっくり聞こえるようにする機能です。
通話中に[ゆっくりボイスキー]を押すと、ゆっくりボイスはオンになります。もう一度[ゆっくりボイスキー]を押すとオフになります。

スーパーダブルマイク

屋外など自分のまわりが騒がしいときに電話をかけると、相手には自動で騒音がカットされて聞こえるようになります。

もう一度、会話を確認

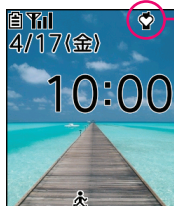
通話メモを利用すると、電話を切る1分前からの会話が、自動で録音されます。待ち合わせ場所や相手の連絡先、約束の日時など、会話の内容を確認したいときに大変便利です。
通話メモには、常に新しいものから4件分の通話が録音されています。
詳しくは、取扱説明書p.54「通話中の音声を録音する」をご覧ください。

自分の電話番号を確認

通話中に自分の電話番号がディスプレイに表示されます。通話をしている相手に電話番号を尋ねられたときなどにすぐに答えられます。
自分の電話番号を表示しないように変更することもできます。
詳しくは、取扱説明書p.54「通話中画面に自局電話番号を表示する」をご覧ください。

マナーモードでの音の消しかた

外出先で本機を使用する際には、まわりの迷惑にならないようにこころがけましょう。マナーモードを設定すれば、本機から鳴る音を消すことができます。音を消しても本機が振動して、電話の着信やメールの受信などを知ることができます。
電源を切る必要のあるところでは「公共モード」をご利用ください。「公共モード(電源OFF)」については、取扱説明書p.63「公共モード(電源OFF)の設定」をご覧ください。

マナーモード中は･･･

ディスプレイ

背面ディスプレイ

ディスプレイと背面ディスプレイには、マナーモード中であることを示すマークが表示されます。

※ カメラ撮影のシャッター音やビデオ撮影の開始／停止音は、マナーモードを設定しても消すことはできません。

<設定のしかた>

待受画面で[#]を1秒以上押して、[決定]を押す

マナーモードを
設定しました

決定

● 設定するときには、本機が振動します。

<解除のしかた>

待受画面で[#]を1秒以上押して、[決定]を押す

マナーモードを
解除しました

決定

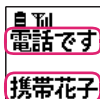
電話を受けるには？

電話がかかってくると、音や光、ディスプレイなどでお知らせします。

電話がかかってくると…

背面

電話です

携帯花子

電話を着信したことをお知らせします。

相手が電話番号を通知してきた場合には、その番号が表示されます。相手が電話番号を通知せずに電話をかけてきた場合には、その理由が表示されます。電話をかけてきた相手を電話帳に登録していると、登録名が表示されます。

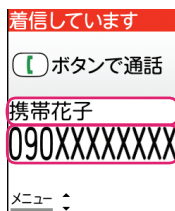
ディスプレイ

着信しています

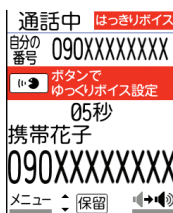
ボタンで通話

携帯花子

090XXXXXXXX

メニュー

電話帳に登録している電話番号から電話がかかってきたときは、登録名が表示されます。
相手が電話番号を通知せずに電話をかけてきた場合には、その理由が表示されます。

相手が電話番号を通知してきた場合には、その番号が表示されます。

① 電話をかけてきた相手を確かめてから（ボタン）を押す

② 受話口を耳にあて、マイクに向かって話す

話し終わったら（ボタン）を押して、電話を切る

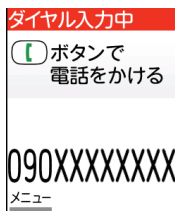
電話をかけるには？

電話のかけかたにはいくつかありますが、ここでは3つのかけかたを説明します。

電話番号を入力

同じ市内にかけるときでも必ず市外局番を入力してください。

① 待受画面で電話番号を入力する

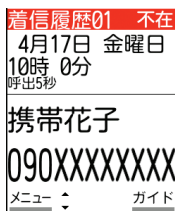
ダイヤル入力中
ボタンで電話をかける
090XXXXXXXX
メニュー

② 番号を確認する

かけてきた相手に

電話をかけてきた相手や日時が「着信履歴」として記録されます。

- 着信履歴は30件を超えると、古いものから削除されます。

① 待受画面で を押す

着信履歴01 不在
4月17日 金曜日
10時 0分
呼出5秒
携帯花子
090XXXXXXXX
メニュー ガイド

② で電話をかけたい相手を選ぶ

かけ直す

電話をかけると「リダイヤル」として記録されます。

- リダイヤルは30件を超えると、古いものから削除されます。

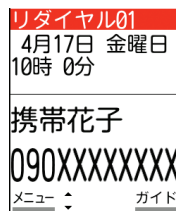
① 待受画面で を押す

リダイヤル01
4月17日 金曜日
10時 0分
携帯花子
090XXXXXXXX
メニュー ガイド

② で電話をかけたい相手を選ぶ

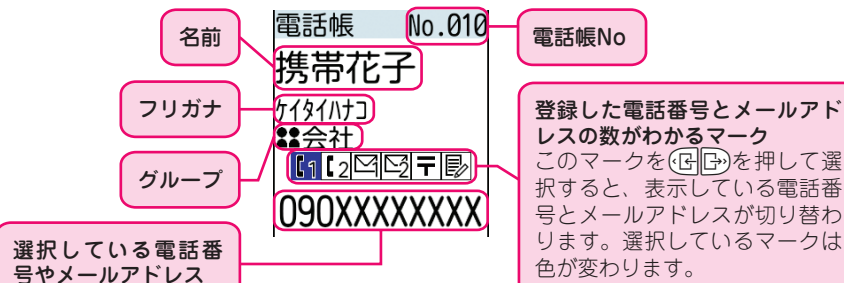
を押す

発信中 はっきりボイス
携帯花子
090XXXXXXXX

呼出中 はっきりボイス
携帯花子
090XXXXXXXX

話し終わったら を押して、電話を切る

電話帳に登録しよう

電話番号とメールアドレスの登録のしかた

電話番号やメールアドレスを電話帳に登録しておくと、それらを毎回入力する必要がなくなるので、メモや記憶に頼ることなく連絡が取れるようになります。
また、電話帳に登録した人から電話がかかってきたときには登録した名前が表示されるので、安心して電話に出ることができます。

1 待受画面で(メニュー)を押す

1 電話帳を使う 履歴を見る
2 メールを使う
3 写真・ビデオを撮る・見る
4 モードを使う
決定

2 [電話帳を使う　履歴を見る]を選び(決定)を押す

1 電話してきた相手を見る
2 電話をかけた相手を見る
3 電話帳の内容を見る
4 電話帳に登録する
決定

3 を押して[電話帳に登録する]を選び決定を押す

名前の入力画面が表示されます。

4 名前を入力して決定を押す

入力した名前のフリガナの入力画面が表示されます。

電話帳登録
携帯花子
フリガナを
入力してください
ｹｲﾀｲﾊﾅｺ
メニュー　決定　ガイド

5 フリガナが正しいことを確認して決定を押す

電話番号の登録方法の選択画面が表示されます。

- フリガナは50音順検索、フリガナ検索や電話帳の音声呼び出しに使用するので、正しく入力してください。正しく入力されていない場合には、戻るchを押してフリガナを削除し、入力し直してください。

電話番号の
登録方法を
選んでください
1 直接入力
2 着信履歴から
3 リダイヤルから
4 入力しない
決定

6 [直接入力]を選び決定を押す

電話番号の入力画面が表示されます。

電話帳登録
電話番号を
入力してください
メニュー　次へ

すでに電話を受けたり、かけたりしている相手を登録するときには

電話を受けた相手を登録するときには[着信履歴から]を、電話をかけた相手を登録するときには[リダイヤルから]を選んで登録すると、電話番号を間違えることなく簡単に登録することができます。詳しくは取扱説明書p.71「ステップ3　電話番号を登録する」をご覧ください。
また、着信履歴やリダイヤルの画面から電話帳への登録を開始する場合には、取扱説明書p.74「リダイヤルや着信履歴などから電話帳に登録する」をご覧ください。

●次ページへ

7 電話番号を入力して(決定)を押す

2つ目の電話番号を入力するかどうかの確認画面が表示されます。

● 一般電話の番号は、必ず市外局番から入力してください。数字を( )や－などで区切る必要はありません。

電話帳登録
電話番号を
入力してください
090XXXXXXXX
メニュー 次へ

2つ目の
電話番号を
入力しますか？
1 入力する
2 入力しない
決定

複数の電話番号を登録するには

2つ目の電話番号を登録する場合は、確認画面でを押して[入力する]を選び、(決定)を押して電話番号を入力します。続けて3つ目の電話番号を入力することもできます。

8 [入力しない]を選び(決定)を押す

メールアドレスの登録方法の選択画面が表示されます。

メールアドレスの
登録方法を
選んでください
1 直接入力
2 受信メールから
3 送信メールから
4 入力しない
決定

9 [直接入力]を選び(決定)を押す

メールアドレスの入力画面が表示されます。

電話帳登録
メールアドレスを
入力してください
メニュー 次へ ガイド

すでにメールを送受信している相手を登録するときには

メールを受信している相手を登録するときには[受信メールから]を、メールを送信している相手を登録するときには[送信メールから]を選んで登録すると、メールアドレスを間違えることなく簡単に登録することができます。詳しくは取扱説明書p.72「ステップ4　メールアドレスを登録する」をご覧ください。
また、メールの送受信履歴から電話帳への登録を行う場合には、取扱説明書p.195「メールの送受信履歴を利用する」をご覧ください。

メールアドレスを登録しないとき

メールアドレスを登録しないときは、を押して[入力しない]を選び(決定)を押します。操作11の郵便番号と住所を入力するかどうかの確認画面が表示されます。

10 メールアドレスを入力して決定を押す

2つ目のメールアドレスを入力するかどうかの確認画面が表示されます。

電話帳登録
メールアドレスを
入力してください
docomo.taro.ΔΔ@docomo.ne.jp
メニュー 次へ ガイド

2つ目の
メールアドレスを
入力しますか？
1 入力する
2 入力しない
決定

複数のメールアドレスを登録するには

2つ目のメールアドレスを登録する場合は、確認画面で を押して[入力する]を選び、決定を押してメールアドレスを入力します。続けて3つ目のメールアドレスを入力することもできます。

11 [入力しない]を選び決定を押す

郵便番号と住所を入力するかどうかの確認画面が表示されます。

郵便番号と
住所を
入力しますか？
1 入力する
2 入力しない
決定

12 [入力しない]を選び決定を押す

テキストメモを入力するかどうかの確認画面が表示されます。

テキストメモを
入力しますか？
1 入力する
2 入力しない
決定

13 [入力しない]を選び決定を押す

登録するグループの選択画面が表示されます。

電話帳登録
1 グループなし
2 グループ1
3 グループ2
4 グループ3
5 グループ4
登録先を
選んでください
決定 ガイド

●次ページへ

14 を押して登録するグループを選び(決定)を押す

電話帳Noの入力画面が表示されます。

- 「グループなし」以外はグループ名を変更することができます。

電話帳登録
電話帳Noを
入力してください
0〜9:短縮ダイヤル
10〜999:短縮なし
10
決定　ガイド

15 電話帳Noを入力して(決定)を押す

ワンタッチダイヤルに登録するかどうかの確認画面が表示されます。

- 電話帳Noは電話帳の登録番号です。電話帳Noは10〜999のうち使用されていない一番小さい電話帳Noが自動で入力されますが、自分で入力することもできます。

電話帳を
登録しました。
ワンタッチダイヤルに
登録しますか？
1 登録する
2 終了する
決定　ガイド

電話帳Noを上手に利用するには

電話帳No0〜9に登録すると、短縮ダイヤル(ツータッチダイヤル)で電話をかけることができます。詳しくは、取扱説明書p.89「短縮ダイヤルを設定する」および取扱説明書p.89「少ないボタン操作で電話をかける」をご覧ください。

16 [終了する]を選び(決定)を押す

電話帳のメニュー画面が表示されます。

1 電話してきた相手を見る
2 電話をかけた相手を見る
3 電話帳の内容を見る
4 電話帳に登録する
決定

17 を押して待受画面に戻す

電話帳の内容を変えたいときには

登録した電話帳の内容を変更したり、追加したりするときは、はじめから登録し直す必要はありません。
変更したり、追加したりするには取扱説明書p.80「電話帳を修正する」をご覧ください。

グループ名を変更する

電話帳の登録件数が多くなると、電話をかけたり、メールを送りたい相手が見つけにくくなってしまいます。そんなときには、電話帳のグループを「家族」「友人」「会社」などわかりやすく分けておけば、見つけやすくなります。

1 待受画面で（メニュー）を押す

メニュー画面が表示されます。

2 ［電話帳を使う　履歴を見る］を選び（決定）を押す

3 を押して［電話帳のグループを設定する］を選び（決定）を押す

1 グループ名を変更する
2 グループ専用電話着信音を選ぶ
3 グループ専用メール着信音を選ぶ
決定

4 ［グループ名を変更する］を選び（決定）を押す

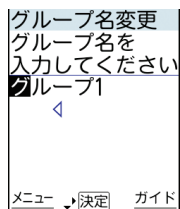
グループ名変更画面が表示されます。

●次ページへ

5

を押して変更したいグループ名を選び（決定）を押す

グループ名の入力画面が表示されます。

グループ名変更
グループ名を
入力してください
グループ1
メニュー　決定　ガイド

6

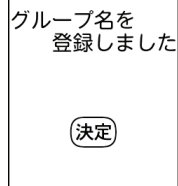
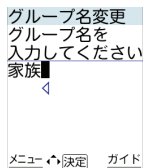
グループ名を入力して（決定）を押す

グループ名を登録した旨のメッセージが表示されます。

● ここでは「グループ1」を「家族」に変更しました。全角で10文字、半角で20文字までのグループ名を付けられます。

グループ名変更
グループ名を
入力してください
家族
メニュー　決定　ガイド

グループ名を
登録しました
決定

7

（終話）を押して待受画面に戻す

グループごとに着信音を設定すると

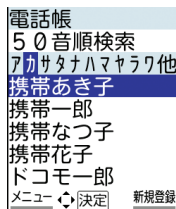
どのグループの相手からの着信かを音で知ることができます。詳しくは、本書p.77の1番目のQ&Aをご覧ください。

電話帳を使って電話をかける

電話帳を登録したら、電話帳を利用して電話をかけてみましょう。
ここでは、お買い上げ時に設定されている検索方法で説明します。

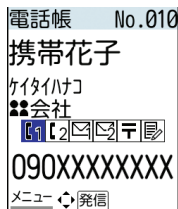
1 待受画面で電話帳を押す

電話帳の50音順検索画面が表示されます。

電話帳
50音順検索
アカサタナハマヤラワ他
携帯あき子
携帯一郎
携帯なつ子
携帯花子
ドコモ一郎
メニュー 決定 新規登録

2 を押して電話をかける相手を選び決定を押す

電話帳が表示されます。

電話帳 No.010
携帯花子
ｹｲﾀｲﾊﾅｺ
会社
090XXXXXXXX
メニュー 発信

3 決定または を押す

4 話し終わったら を押して、電話を切る

電話帳に登録されている相手を見つけやすくするには

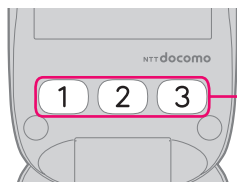
待受画面で電話帳を押すと、電話帳の検索画面が表示されます。お買い上げ時には50音順検索画面が表示されるように設定されていますが、表示される検索方法は次の中から選ぶことができます。

●50音順検索　●グループ検索　●音声検索　●フリガナ検索
●電話番号検索　●電話帳No検索

表示される検索方法を変更するには次のように操作します。
待受画面でメニューを押す→[電話帳を使う　履歴を見る]を選び決定を押す→を押して[電話帳の内容を見る]を選び決定を押す→表示させたい検索方法を選びメニューを押す→を押す

電話帳に登録しよう

ワンタッチダイヤルの登録のしかた

よく連絡を取る相手の電話番号やメールアドレスをワンタッチダイヤルに登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたり、メールを送ったりすることができます。3つのワンタッチダイヤルのそれぞれに、電話番号とメールアドレスを1つずつ登録することができます。
ここでは、50音順検索を利用してワンタッチダイヤルに登録する方法を説明します。

1 待受画面でワンタッチダイヤルボタン(1～3のいずれか1つ)を押す

ワンタッチダイヤルを登録するかどうかの確認画面が表示されます。

ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙ登録
ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙが登録されていません。登録しますか？
1 電話帳から選ぶ
2 新規に登録する
3 登録しない
決定

2 [電話帳から選ぶ]を選び決定を押す

50音順検索画面が表示されます。

電話帳
５０音順検索
ｱｶｻﾀﾅﾊﾏﾔﾗﾜ他
携帯あき子
携帯一郎
携帯なつ子
携帯花子
ドコモ一郎
詳細 決定 検索方法

3 を押して登録する相手を選び決定を押す

登録する電話番号の確認画面が表示されます。

ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙ登録
この電話番号を
登録します
090XXXXXXXX
決定

4 電話番号を確認して決定を押す

登録するメールアドレスの確認画面が表示されます。
メールアドレスが入力されていないときには、登録するメールアドレスの確認画面は表示されずに操作5の画面が表示されます。

ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙ登録
このﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽを
登録します
docomo.taro.ΔΔ…
決定

電話帳に複数の電話番号やメールアドレスを登録しているとき

2つ目、3つ目の電話番号やメールアドレスが表示されます。を押して、登録したい電話番号やメールアドレスを選び決定を押します。

5 メールアドレスを確認して決定を押す

ワンタッチダイヤル専用の着信音を設定するかどうかの確認画面が表示されます。

ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙ登録
ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙ専用の
着信音(電話/ﾒｰﾙ)
を設定しますか？
1 設定する
2 設定しない
決定

ワンタッチダイヤル専用の着信音を設定すると

誰から電話がかかってきたのか、またはメールがきたのかが音でわかるようになります。詳しくは、本書p.77の1番目のQ&Aをご覧ください。

6 [設定しない]を選び決定を押す

ワンタッチダイヤルに登録した旨のメッセージが表示されます。

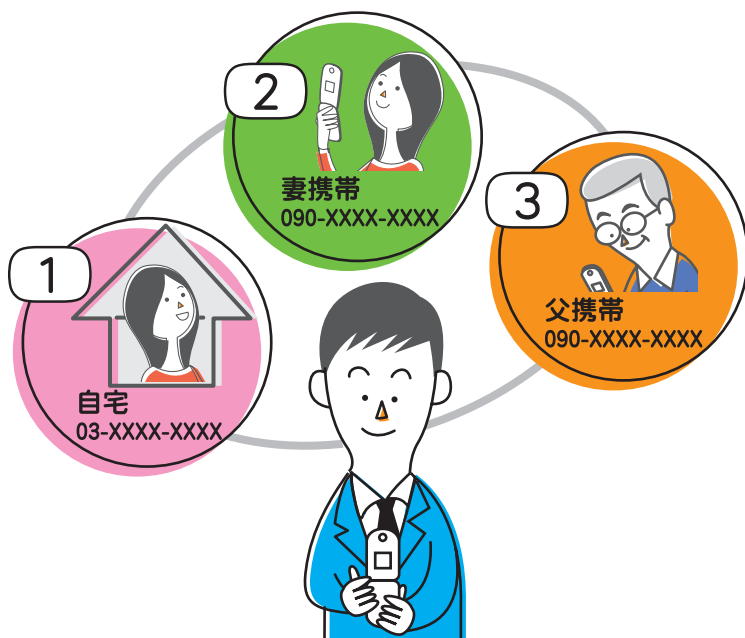
ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙ1に
携帯花子
を登録しました
決定

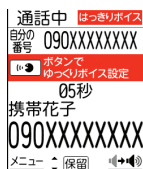
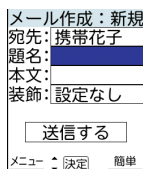
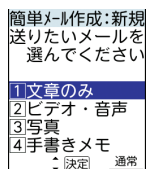
●次ページへ

7 決定を押す

ワンタッチダイヤルの登録内容が画面に表示されます。

携帯花子
090XXXXXXXX
docomo.taro.ΔΔ…
ワンタッチダイヤル
メールを作る
電話をかける
メニュー

8 登録内容を確認したら、（電源キー）を押して待受画面に戻す

ワンタッチダイヤルを使う

待受画面で登録済みのワンタッチダイヤルボタンを押すと、登録内容が表示され、電話やメール作成ができます。

メールの送りかたについては、本書p.35「メールを送る」をご覧ください。

もっと簡単に電話をかけるには

待受画面で登録済みのワンタッチダイヤルボタンを1秒以上押すと、電話がかかります。

メールを使おう

文字として情報を伝えたいときや、喜びや感謝の気持ちなどを文字で表現したいときなどには、メールを使ってみましょう。電話が使えないところにいる相手にも用件が伝わるということも、メールの魅力のひとつです。

2つのメール作成モード

本機のメール作成には、「簡単メール」と「通常メール」という2種類のモードがあります。新しくメールを作成するときの操作の違いは、次のとおりです。

待受画面で（メールキー）を１秒以上押したら、次のどちらの画面が表示されましたか？

簡単メールモード

簡単メール作成：新規
送りたいメールを
選んでください
1 文章のみ
2 ビデオ・音声
3 写真
4 手書きメモ
決定　通常

簡単メール作成画面

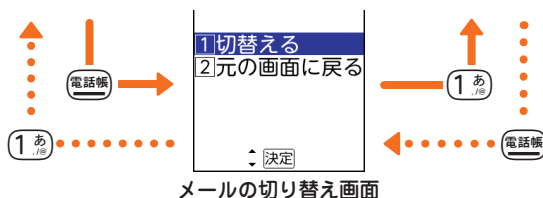
手引きに従って送信までを操作していくモードです。メールの使い始めに適しています。

送りたいメールの種類を選び 決定

操作手順に沿ってメールを作成することができます。

通常メールモード

手引きに従うことなく、自分の好きな項目から作成ができるモードです。

メール作成：新規
宛先：
題名：
本文：
装飾：設定なし
送信する
メニュー　決定　簡単

通常メール作成画面

項目を選び 決定

手引きに従うことなく、メールを作成することができます。

1 切替える
2 元の画面に戻る
決定

メールの切り替え画面

（電話帳 → 1 あ ／ 電話帳 → 1 あ）

※ 本書では、簡単メールモードでのメールの送りかた、読みかたを説明しています。通常メールモードの操作については、取扱説明書p.141「ｉモードメールを作成して送信する」をご覧ください。

画面の右下に 通常 または 簡単 が表示されたとき

上記以外の画面で画面の右下に 通常 が表示されたときは通常メールに、 簡単 が表示されたときは簡単メールに切り替えることができます。

メールを送る

まず、例文を自分自身に送ってみましょう。自分自身にメールを送る操作は、メール機能を理解する最も簡単な方法です。

1 待受画面で（メールキー）を1秒以上押す

メール作成画面が表示されます。

メール作成：新規
宛先：
題名：
本文：
装飾：設定なし
送信する
メニュー 決定 簡単

簡単メール作成画面が表示されたときには

前回、簡単メールでメールを作成した場合には、操作1の画面(通常メール作成画面)は表示されません。そのときには、操作4からスタートしてください。

2 メール作成画面で（電話帳）を押す

簡単メール作成に切り替えるかどうかの確認画面が表示されます。

簡単メール作成に切替えますか？
1 切替える
2 元の画面に戻る
決定

3 ［切替える］を選び（決定）を押す

簡単メール作成画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成：新規
送りたいメールを選んでください
1 文章のみ
2 ビデオ・音声
3 写真
4 手書きメモ
決定 通常

4 ［文章のみ］を選び（決定）を押す

宛先の入力方法の選択画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成：新規
宛先を入力してください
宛先：〈指定なし〉
1 最近送信した人
2 最近受信した人
3 電話帳から選ぶ
4 直接入力する
決定 通常

●次ページへ

5 ［直接入力する］を選び決定を押す

を押して［直接入力する］を選び決定を押す

宛先の入力画面が表示されます。

宛先　残50
入力文字の切替
大/小文字の切替
メニュー　決定　ガイド

6 宛先入力画面で自分のメールアドレスを入力して決定を押す

宛先の入力方法の選択画面に戻ります。

● 自分のメールアドレスの確認方法は、本書p.12「自分の電話番号やメールアドレスを確認しよう」をご覧ください。

宛先　残24
docomo.taro.ΔΔ@docomo.ne.jp
入力文字の切替
大/小文字の切替
メニュー　決定　ガイド

簡単メール作成：新規
宛先を
入力してください
宛先：docomo.taro
1 この宛先を編集
2 次へ進む
3 他の宛先を編集
決定　通常

7 ［次へ進む］を選び決定を押す

題名の入力方法の選択画面が表示されます。

簡単メール作成：新規
題名を
入力してください
題名：
1 直接入力する
2 例文から選ぶ
3 次へ進む
決定　通常

8 （メールキー）（下キー）を押して［例文から選ぶ］を選び（決定）を押す

例文一覧画面が表示されます。

例文一覧
電話ください
もうすぐ着きます
今、行きます
到着が遅れます
遅くなります
急用ができました
電車の中です
決定　詳細

例文の内容を確認するには

例文一覧画面で（メールキー）（下キー）を押して例文を選び（電話帳）を押すと、例文の内容を見ることができます。確認後は、（電話帳）または（戻る）を押すと、一覧画面に戻ります。
全例文の内容は、取扱説明書p.145「例文を利用してメールを作成する」をご覧ください。

簡単に例文を使ってメールを作成するには

待受画面で（メニュー）→［メールを使う］→［例文を使ってメールを作る］を選んで（決定）を押すと、例文一覧の画面が表示されます。

9 （メールキー）（下キー）を押して使いたい例文を選び（決定）を押す

例文を読み込んだ旨のメッセージが表示されます。

● ここでは「題名：今、行きます　本文：今、待ち合わせ場所に向かっています。」を選びました。

例文を
読み込みました
決定

10 （決定）を押す

題名の入力方法の選択画面に戻ります。

簡単メール作成：新規
題名を
入力してください
題名：
今、行きます
1 直接入力する
2 例文から選ぶ
3 次へ進む
決定　通常

●次ページへ

11 [次へ進む]を選び(決定)を押す

本文を編集するかどうかの選択画面が表示されます。

簡単メール作成:新規
本文を
入力してください
本文:
今、待ち合わせ場
所に向かっていま
1 本文を編集する
2 次へ進む
決定 通常

例文を編集する

本文編集の選択画面で[本文を編集する]を選び(決定)を押すと、本文を編集することができます。
また、本機に用意されている例文を変更して、オリジナルの文章を作っておくことができます。「題名：到着　本文：○○駅に着きました。」「題名：寄り道　本文：○○で買い物をしてから帰ります。」「題名：待ち合わせ　本文：○○で待ち合わせしましょう。」など、自分がよく使う文章を登録しておくと便利です。詳しくは、取扱説明書p.146「例文を編集して保存」や、p.146「作成したｉモードメールを例文として保存」をご覧ください。

12 [次へ進む]を選び(決定)を押す

例文が取り込まれた簡単メール作成画面が表示されます。

簡単メール作成:新規
宛先: docomo.tar
題名: 今、行きま
今、待ち合わせ場
所に向かっていま
す。
修正 決定 通常

13 (決定)を押す

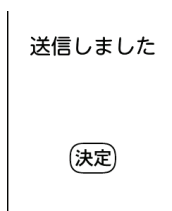
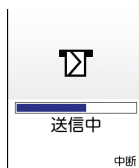
送信するかどうかの確認画面が表示されます。

簡単メール作成:新規
メールを
送信しますか？
1 送信する
2 保存して終了
決定

14 [送信する]を選び(決定)を押す

ｉモードメールが送信され、送信した旨のメッセージが表示されます。

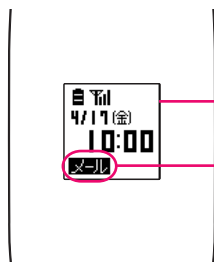
送信しました
決定

15 [終話キー]を押して待受画面に戻す

もっとメールを楽しくするには

本書p.43「絵文字や顔文字の使いかた」のように、絵文字や顔文字を使うと、メールがもっと楽しくなります。
さらに、通常メールモードでは、かんたんデコメール®を送信できます。お買い上げ時に登録されているテンプレートを使ったり、画像(デコメ®ピクチャや撮影した写真など)を本文の先頭行に貼り付けたりして、入力した本文を楽しく装飾することができます。詳しくは、取扱説明書p.147「iモードメールを装飾して送信する」をご覧ください。

届いたメールを読む

「メールを送る」でメール送信に成功すると、自分自身にメールが届きます。では、届いたメールを読む方法を覚えましょう。
メールを受信すると、音やディスプレイの表示などでお知らせします。

<本機を閉じているとき>

背面

受信中と未読メールがあるときに背面ディスプレイの照明が点滅します。

メール受信後にマークが表示されます。

<本機を開いているとき>

ディスプレイ

読んでいないメールがあることを示すマークが表示されます。

「メールあり」と言うメッセージが表示されます。

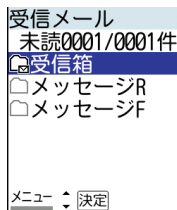
ヒント　メールの受信について

本書では自分自身にメールを送っているため、待受画面を表示させて本機を閉じる前にメールを受信した場合など、上記の待受画面が表示されないことがあります。しばらく何も操作しないと、待受画面が表示されます。

1 待受画面に「メールあり」と表示されているときに［メールキー］を押す

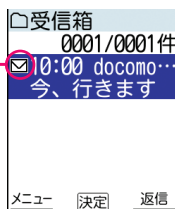
受信メールのフォルダ一覧が表示されます。

● 読んでいないメールがあるときは、「受信箱」の前についているマークは［未読フォルダマーク］です。読んでいないメールがないときには、受信箱の前のマークは［フォルダマーク］になります。

受信メール
未読0001/0001件
受信箱
メッセージR
メッセージF
メニュー
決定

2 ［受信箱］を選び決定を押す

届いたメールの一覧が表示されます。

届いたメールのうち、読んでいないメールには✉が付いています。

□受信箱
0001/0001件
✉10:00 docomo…
今、行きます
メニュー 決定 返信

待受画面に「メールあり」と表示されていないときには

まだ読んでいないメールがあっても、操作によっては待受画面の「メールあり」というメッセージが消えてしまうことがあります。その場合には、本書p.44「絵文字や顔文字の使いかた」の操作1～3を行い、メールの一覧を表示させることができます。

複数のメールが届いているとき

メールの一覧で✉▼◁▷を押すと、これから読むメールを選ぶことができます。メールの内容を表示しているときに◁▷を押すと、他のメールを表示することができます。

3 ✉▼◁▷を押して読んでいないメールを選び決定を押す

● メール本文の終わりには「-END-」と表示されています。メールを最後まで読むには「-END-」という表示が出るまで▼を何回か押します。

□受信箱
0001/0001件
To
09/04/17 10:00
docomo.taro.…
題今、行きます
今、待ち合わせ場所に向かっていま
メニュー 決定 返信

4 メールを読み終わったら、⌒を押して待受画面に戻す

● 待受画面に戻さずにメールにそのまま返信するには、⌒を押さずに、本書p.45「絵文字や顔文字の使いかた」の操作5に進んでください。

届いたメールに返信する

次に、届いたメールに返信する方法を覚えましょう。

メール作成モードによる返信操作の違い

受信箱のメール一覧から返信をすると、設定されているメール作成モードによって表示される画面が異なります。メール作成モードによる操作の違いは、次のとおりです。

※本書では、簡単メールモードでのメールの返信のしかたを説明しています。通常メールモードの操作については、取扱説明書p.161「ｉモードメールに返事を出す」をご覧ください。

絵文字や顔文字の使いかた

本機では、絵文字や顔文字を使って表情豊かなメールを作ることができます。
絵文字や顔文字は、少ない文字数で気持ちを伝えることができる効果的な方法です。

文字だけのメールと絵文字を使ったメールの違い

下の画面は、同じ内容の2つのメールです。左側の文字だけのメールと比べて、右側の絵文字や顔文字を使ったメールは、とても生き生きとして、メールを受け取った人も楽しくなりそうです。

文字だけのメール	絵文字を使ったメール
本文　残9936	本文　残9939
明日は晴れるかしら？ビールが楽しみなので車はやめてバスにしました	明日はかしら？が楽しみなのではやめてにしました(*^_^*)
入力文字の切替	入力文字の切替
大/小文字の切替	大/小文字の切替
音声で文字入力	音声で文字入力

●次ページへ

ここでは、次の文章を入力する方法を説明します。

こんやの 🍸 楽しみです (^-^)v

1 待受画面で[メールキー]を押す

1 受信したメールを見る
2 メールを作る
3 例文を使ってメールを作る
4 未送信のメールを見る
決定

2 [受信したメールを見る]を選び(決定)を押す

受信メールのフォルダ一覧が表示されます。

受信メール
未読0000/0001件
受信箱
メッセージR
メッセージF
メニュー 決定

3 [受信箱]を選び(決定)を押す

届いたメールの一覧が表示されます。

受信箱
0001/0001件
10:00 docomo…
今、行きます
メニュー 決定 返信

4 [メールキー][上下キー][左キー][右キー]を押して返信するメールを選び(決定)を押す

メールの内容が表示されます。

● 内容を確認せずに(電話帳)を押すと、操作6に進みます。

受信箱
0001/0001件
To
09/04/17 10:00
docomo.taro.…
題 今、行きます
今、待ち合わせ場所に向かっていま
メニュー 決定 返信

5 メールの内容が表示された画面で電話帳を押す

送りたいメールの種類の選択画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成:返信
送りたいメールを
選んでください
1 文章のみ
2 ビデオ・音声
3 写真
4 手書きメモ
決定 通常

通常メール作成画面が表示されたときには

前回、メールを通常メールで作成した場合には、操作5の画面（簡単メール作成画面）が表示されません。そのときにはらくらく返信画面で項目を選び、本文入力後電話帳を押して、簡単メール作成画面に切り替えてください。

6 ［文章のみ］を選び決定を押す

宛先の入力方法の選択画面が表示されます。

● 宛先欄には相手のメールアドレス（この例では自分のメールアドレス）が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成:返信
宛先を
入力してください
宛先:docomo.taro
1 この宛先を編集
2 次へ進む
3 他の宛先を編集
決定 通常

7 ［次へ進む］を選び決定を押す

題名の入力方法の選択画面が表示されます。

● 題名欄には、受信したときの題名の先頭に、返信を表す「RE:」がついて表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成:返信
題名を
入力してください
題名:
RE:今、行きます
1 直接入力する
2 例文から選ぶ
3 次へ進む
決定 通常

8 ［次へ進む］を選び決定を押す

本文を編集するかどうかの確認画面が表示されます。

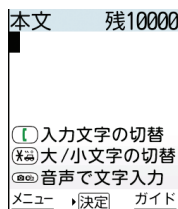
簡単ﾒｰﾙ作成:返信
本文を
入力してください
本文:
1 本文を編集する
2 次へ進む
決定 通常

●次ページへ

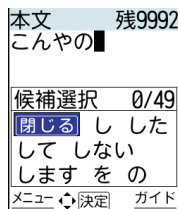
9 ［本文を編集する］を選び決定を押す

本文の入力画面が表示されます。

本文　残10000

入力文字の切替
大/小文字の切替
音声で文字入力
メニュー　決定　ガイド

10 本文の入力画面で「こんやの」と入力し決定を押す

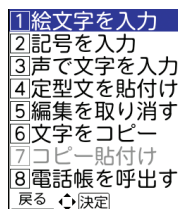
本文　残9992
こんやの

候補選択　0/49
閉じる　し　した
して　しない
します　を　の
メニュー　決定　ガイド

音声入力メールサービス（有料）について

本文の入力画面でを押すと、音声で本文を入力できます。詳しくは取扱説明書p.319「音声で文字を入力する」をご覧ください。

11 本文の入力画面でメニューを押す

サブメニューが表示されます。

1 絵文字を入力
2 記号を入力
3 声で文字を入力
4 定型文を貼付け
5 編集を取り消す
6 文字をコピー
7 コピー貼付け
8 電話帳を呼出す
戻る　決定

文字入力画面のサブメニュー操作

文字入力画面でメニューを押して表示されるサブメニューからは、絵文字以外にも、記号、定型文などを選ぶことができます。

12 ［絵文字を入力］を選び決定を押す

絵文字の一覧画面が表示されます。

ハート　1/5

前頁　決定　次頁

13 ✉ ⬇ ⇦ ⇨ を押して「🍸」を選び決定を押す

バー 2/5
前頁 決定 次頁

本文 残9990
こんやの🍸
入力文字の切替
大/小文字の切替
音声で文字入力
メニュー 決定 ガイド

14 本文入力画面で「楽しみです」と入力後、続けて「かお」と入力する

候補選択リストが表示されます。

本文 残9980
こんやの🍸楽しみですかお
候補選択 98
顔 香り 香
顔の 顔色 家屋
顔ぶれ 薫
カナ 決定 変換

15 ✉ ⬇ ⇦ ⇨ を押して「(^-^)v」を選び決定を2回押す

本文 残9974
こんやの🍸楽しみです(^-^)v
入力文字の切替
大/小文字の切替
音声で文字入力
メニュー 決定 ガイド

16 本文を確認して決定を押す

簡単メール作成:返信
本文を入力してください
本文:
こんやの🍸楽しみです(^-^)v
1 本文を編集する
2 次へ進む
決定 通常

17 [次へ進む]を選び決定を押す

宛先、題名、本文が一目で確認できる画面が表示されます。

簡単メール作成:返信
宛先: docomo.tar
題名: RE:今、行
こんやの🍸楽しみです(^-^)v
修正 決定 通常

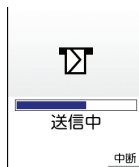
●次ページへ

18 決定を押す

メールを送信するかどうかの確認画面が表示されます。

簡単メール作成:返信
メールを
　送信しますか?
1 送信する
2 保存して終了
決定

19 [送信する]を選び決定を押す

ｉモードメールが送信され、送信した旨のメッセージが表示されます。

送信しました

20 ⌐を押して待受画面に戻す

絵文字を使うときには注意しましょう

ドコモの携帯電話以外に絵文字を使ってメールを送ると、類似した絵文字に変換されます。ただし、受信側の携帯電話の機種や機能によっては、正しく表示されないことがあります。

写真をつけて返信

本機のカメラで撮った写真をメールにつけて送りましょう。ここでは、届いたメールに写真を撮って返信する方法を説明します。

1

本書p.44「絵文字や顔文字の使いかた」の操作1〜5を行い、メールの種類の選択画面を表示させる

2

[メール][▼]を押して[写真]を選び[決定]を押す

添付する写真を選択する画面が表示されます。

本体に保存している写真をつけるには

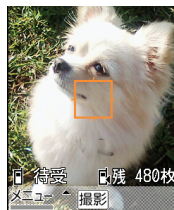
添付する写真を選択する画面で[メール][▼]を押して[アルバムから選ぶ]を選び[決定]を押し、[撮影した写真]を選び[決定]を押すと、本体に保存している写真の一覧が表示されます。[メール][▼][◁][▷]を押して送りたい写真を選び[決定]を押します。選んだ写真の大きさによってはサイズを変更するかどうかのメッセージが表示されます。その後、選んだ写真が添付され、操作6の題名の入力方法の選択画面が表示されます。

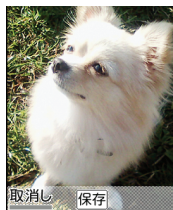
写真を撮って保存する方法は、本書p.54「写真を撮って保存する」をご覧ください。

3

[今から撮影する]を選び[決定]を押す

写真撮影画面が表示されます。

●次ページへ

4 被写体にカメラを向けて画面中央に緑色の十字マークが表示されたら決定を押す

撮影が完了し、撮影した写真が表示されます。

5 撮影した写真を確認し決定を押す

写真を本体に保存した旨のメッセージが表示されます。

写真を本体に
保存しました
決定

6 決定を押す

題名の入力方法の選択画面が表示されます。

簡単メール作成:返信
題名を
入力してください
題名:
RE:今、行きます
1 直接入力する
2 例文から選ぶ
3 次へ進む
決定　通常

7 [次へ進む]を選び決定を押す

本文を編集するかどうかの確認画面が表示されます。

簡単メール作成:返信
本文を
入力してください
本文:
1 本文を編集する
2 次へ進む
決定　通常

8 を押して[次へ進む]を選び決定を押す

宛先、題名、添付データが一目で確認できる画面が表示されます。

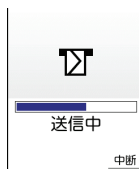
簡単メール作成:返信
宛先: docomo.tar
題名: RE:今、行
添付　12.0KB
20090417100025
修正　決定　通常

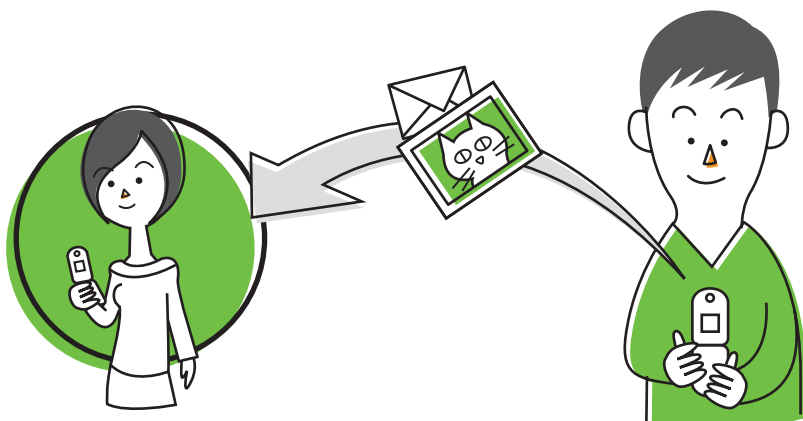
9 決定を押す

メールを送信するかどうかの確認画面が表示されます。

簡単メール作成：返信
メールを
　送信しますか？
1 送信する
2 保存して終了
決定

10 ［送信する］を選び決定を押す

ｉモードメールが送信され、送信した旨のメッセージが表示されます。

送信しました

11 ━を押して待受画面に戻す

カメラを使おう

本機のカメラ機能を使って、写真やビデオの撮影ができます。本書では、日常生活のちょっとしたシーンの写真を撮り、待受画面に設定する方法を説明します。
季節の花や家族の写真、楽しい旅のシーンなどを待受画面に設定しておけば、本機を使う楽しみが広がるでしょう。

カメラ機能でできること

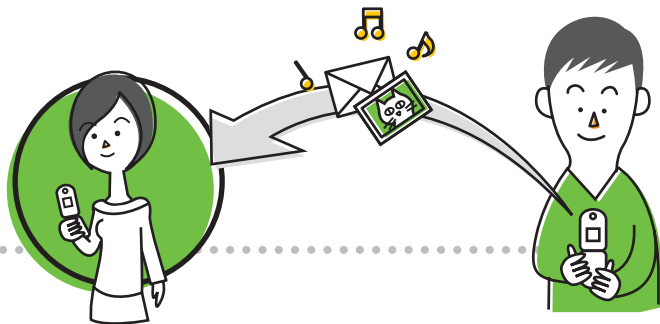
写真を撮る

撮った写真は、待受画面に使用したり、電話やメールが誰からきたかがすぐにわかるようにワンタッチダイヤルの着信画像に使用したりすることができます。

ビデオを撮る

動いているシーンをそのまま残したいときには、ビデオ機能を使うことができます。

写真やビデオを利用する

写真やビデオは、メール機能や赤外線機能を利用して他の人に送ることができます。また、撮影した写真やビデオをmicroSDカードへ保存したり、データリンクソフトを使用してパソコンに転送したりすることもできます。

※ ビデオ機能やmicroSDカードの使いかたについては、取扱説明書をご覧ください。

2つの撮影モード

本機で写真を撮るときには「ケータイ撮影」と「デジカメ撮影」という2種類の撮影モードがあります。
「ケータイ撮影」は小さいサイズの写真を撮影するモードです。写真の大きさは「Sサイズ」、「待受」、「Lサイズ」から選択できます。
「デジカメ撮影」は大きなサイズの写真を撮影するモードです。写真の大きさは「デジカメ」になります。

写真の大きさについて

本機で写真を撮る前に、写真の大きさについて覚えておきましょう。撮影する写真の大きさは撮影サイズと言い、撮った写真を何に利用するかによって、適切なサイズがあります。
それぞれの撮影サイズは、以下のような用途に向いています。

※ 撮影サイズを表す枠はイメージです。実際のサイズとは異なります。

パソコンなどを使って大きなサイズの写真を小さくすることはできますが、その逆はできません。保存容量に余裕があるときには、大きなサイズに設定しておくとよいでしょう。
お買い上げ時のままでは、撮影サイズは「待受」に設定されています。本書では、撮影サイズを変更せずに操作していきます。撮影サイズの変更方法については、取扱説明書p.239「撮影サイズの設定」をご覧ください。

写真を撮って保存する

1 待受画面で[カメラ]を押す

写真撮影画面が表示されます。

撮影する写真の大きさを表しています。

2 被写体にカメラを向けて画面中央に緑色の十字マークが表示されたら[決定]を押す

撮影が完了し、撮影した写真が表示されます。

- 十字マークが表示されていなくても写真を撮ることはできます。

3 撮影した写真を確認し[決定]を押す

撮影した写真をどのようにするかの選択画面が表示されます。

- [電話帳]を押すと、撮影した写真を確認することができます。

撮影した
写真の操作を
選んでください

1 保存する
2 メールで送る
3 待受画面に貼る
4 撮りなおす
決定　確認

4 [保存する]を選び[決定]を押す

写真を本体に保存した旨のメッセージが表示されます。

- [決定]を押すと、写真撮影画面に戻ります。操作2、3を繰り返して、写真を撮影する練習をしてみましょう。

写真を本体に
保存しました

決定

5 撮影が終了したら、[終話]を押して待受画面に戻す

撮った写真を見る

1 待受画面で(メニュー)を押す

1 電話帳を使う 履歴を見る
2 メールを使う
3 写真・ビデオを撮る・見る
4 モードを使う
決定

2 (↑)(↓)を押して[写真・ビデオを撮る・見る]を選び(決定)を押す

1 写真を撮影する
2 写真・画像を見る
3 ビデオを撮影する
4 ビデオを見る 録音音声を聞く
決定

3 (↑)(↓)を押して[写真・画像を見る]を選び(決定)を押す

写真・画像を選択する画面が表示されます。

写真・画像一覧
撮影した写真
microSDの写真
モード
デコメピクチャ
アイテム
内蔵写真
データ交換
メニュー 決定 ガイド

4 [撮影した写真]を選び(決定)を押す

これまでに撮影した写真の一覧が表示されます。

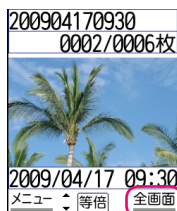
撮影した写真
0001/0006枚
200904171000 JPG OK

メニュー 決定 切替

●次ページへ

5 を押して見たい写真を選び 決定 を押す

写真が大きく表示されます。

待受サイズの写真を選んでいるときは表示されません。

他の写真を見たり、画面いっぱいに表示させたりするには

1枚の写真が大きく表示されている画面で を押すと、同じアルバムに保存されている写真を次々に表示させることができます。また、全画面が表示されているときに 電話帳 を押すと、画面いっぱいに写真が表示されます。

6 写真を見終わったら、 を押して待受画面に戻す

撮影した写真を整理するには

撮影した写真が多くなると、見たい写真を探しにくくなります。アルバムを追加して「○○ちゃん」や「旅行」「花」など、わかりやすいタイトルをつけて整理しておけば、探しやすくなります。
アルバムを追加するには次のように操作します。
待受画面で メニュー を押す→[写真･ビデオを撮る･見る]を選び 決定 を押す→[写真･画像を見る]を選び 決定 を押す→ メニュー を押す→[アルバムを追加]を選び 決定 を押す→アルバム名を入力して 決定 を押す
追加したアルバムに写真を移動させる方法は、取扱説明書p.252「アルバムへの画像移動」をご覧ください。

写真を待受画面に設定する

1 **本書p.55「撮った写真を見る」の操作1〜4を行い、これまでに撮影した写真の一覧を表示させる**

2 **[メール][下][左][右]を押して待受画面に設定したい写真を選び[メニュー]を押す**

その写真に対して操作できるメニューが表示されます。

1 メールで送る
2 待受画面に貼る
3 情報を見る
4 題名等を変更
5 削除する
6 移動する
7 コピーする
8 赤外線で送信
戻る 決定

3 **[メール][下]を押して[待受画面に貼る]を選び[決定]を押す**

待受画像を設定するかどうかの確認画面が表示されます。

待受画像を
設定しますか？
1 設定する
2 設定しない
決定

4 **[設定する]を選び[決定]を押す**

待受画像に設定した旨のメッセージが表示されます。

待受画像に
設定しました
決定

5 **[終話]を押して待受画面に戻す**

待受画面には、いま設定したばかりの写真が表示されます。

赤外線通信で写真を送ろう

1

本書p.55「撮った写真を見る」の操作1 ～ 4を行い、これまでに撮影した写真の一覧を表示させる

本書p.55「撮った写真を見る」

2

[✉][▲▼][◁][▷]を押して赤外線通信で送りたい写真を選び[メニュー]を押す

その写真に対して操作できるメニューが表示されます。

1 メールで送る
2 待受画面に貼る
3 情報を見る
4 題名等を変更
5 削除する
6 移動する
7 コピーする
8 赤外線で送信
戻る 決定

3

[✉][▲▼]を押して[赤外線で送信]を選び[決定]を押す

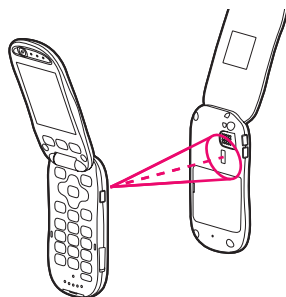
送信を開始する旨のメッセージが表示されます。

4

写真を受け取る相手の準備ができたら、本機の赤外線ポートを相手の赤外線ポートに向けて[決定]を押す

通信を終了した旨のメッセージが表示されます。

通信終了しました
決定

5

[終話]を押して待受画面に戻す

音声読み上げを使おう

表示中の機能の説明やｉモードサイト、メールの内容を音声で読み上げるように設定することができます。読み上げる声質(女性・男性)を選んだり、読み上げる速さや音量を選んだりすることもできます。
読み上げ方法には2種類ありますが、ここでは、[読み上げ]を押したときだけ読み上げを行う「手動読み上げ」の設定方法について説明します。

読み上げを設定中は・・・

ディスプレイ

背面ディスプレイ

ディスプレイと背面ディスプレイには、読み上げが設定されていることを示すマークが表示されます。読み上げ中はディスプレイのマークが点滅します。

1 待受画面で[メニュー]を押す

1 電話帳を使う 履歴を見る
2 メールを使う
3 写真・ビデオを撮る・見る
4 iモードを使う
決定

2 を押して[設定を行う]を選び[決定]を押す

1 画面の設定を行う
2 電話着信時の設定を行う
3 ﾒｰﾙ・ﾒｯｾｰｼﾞの受信設定を行う
4 相手の声の音量を調節する
決定

3 を押して[音声読み上げを使う]を選び[決定]を押す

1 音声読み上げを設定する
2 音声読み上げの単語を登録する
3 音声読み上げの送出先を選ぶ
4 ﾏﾅｰﾓｰﾄﾞ中に読み上げを行う
決定

●次ページへ

4 ［音声読み上げを設定する］を選び決定を押す

音声読み上げの設定画面が表示されます。

音声読み上げを
設定してください
1動作 なし
2声質 女声
3速さ 2
4音量 4
変更 完了

5 ［動作］を選び決定を押す

動作の選択画面が表示されます。

読み上げる動作を
選んでください
1自動で読み上げ
2手動で読み上げ
3読み上げなし
決定

6 ［手動で読み上げ］を選び決定を押す

声質の選択画面が表示されます。

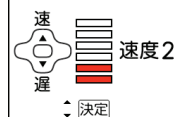
読み上げる声質を
選んでください
1女性の声
2男性の声
決定

［手動で読み上げ］を選んだ後に声質を確認するには

声質の選択画面で を押すと、声質を選ぶ操作の説明を読み上げます。その後、［女性の声］または［男性の声］を選び を押すと、それぞれの声質で読み上げが行われます。

7

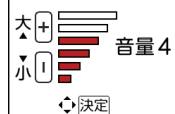
で声質を選び決定を押す

速さの選択画面が表示されます。

[手動で読み上げ]を選んだ後に速さを確認するには

速さの選択画面でを押すと、速さを選ぶ操作の説明を読み上げます。その後、で速さを選びを押すと、それぞれの速さで読み上げが行われます。

8

で速さを選び決定を押す

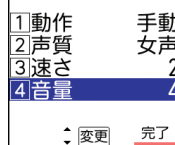
音量の調節画面が表示されます。

[手動で読み上げ]を選んだ後に音量を確認するには

で音量を選びを押すと、それぞれの音量で読み上げが行われます。

9

またはで音量を調節して決定を押す

操作4から操作9で設定した項目が一覧表示されます。

音声読み上げを
設定してください
1動作　手動
2声質　女声
3速さ　2
4音量　4
変更　完了

音声読み上げの設定内容を変更するには

一覧表示画面から「声質」や「速さ」といった一部の項目だけを変更することができます。設定内容の一覧画面でを押して項目を選び、決定を押します。後は、本書の説明順に作業を進めます。

●次ページへ

10 電話帳を押す

音声読み上げを設定した旨のメッセージが表示されます。

音声読み上げを
設定しました

決定

11 ［終話］を押して待受画面に戻す

音声読み上げが設定されたことを示すマークが表示されます。
待受画面で［読み上げ］を押すと、日時や電池残量などが読み上げられます。その他の画面でも［読み上げ］を押して、読み上げ機能を確認してみましょう。

マナーモード中の音声読み上げを設定するには

マナーモード中でも、読み上げを受話口から聞くことができます。スピーカーからは読み上げ音声が鳴らないので、静かな場所などでもまわりの人に迷惑をかけずに利用できます。お買い上げ時には、マナーモード中は受話口から読み上げが聞こえるように設定されています。
設定方法は、取扱説明書p.131「マナーモード中の読み上げ設定」をご覧ください。

いつでも読み上げるときの音声が受話口から聞こえるようにするには

音声読み上げを設定した場合の音声はスピーカーから聞こえますが、常に受話口から聞こえるように変更することができます。大きな音での読み上げが望ましくない場所では便利な機能です。詳しくは、取扱説明書p.131「音声読み上げの送出先切り替え」をご覧ください。

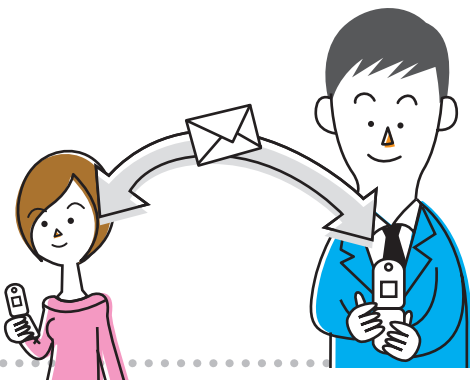
iモードを利用しよう

iモードとは、iモードサイトやインターネットに接続したり、iモードメールを送受信したりできるサービスです。
iモードのサービスは変更されることがあります。詳しくは、『ご利用ガイドブック（iモード<FOMA>編）』をご覧ください。

iモードでできること

iモードでできることはいろいろとありますが、ここでは簡単に紹介します。

メールをやり取りする

FOMA端末やインターネットのメールアドレスを持っている人となら誰とでもメールのやり取りをすることができます。
電話や手紙とは異なるコミュニケーションを楽しむことができます。メールの送受信のしかたについては、本書p.34「メールを使おう」をご覧ください。

サイトに接続する

天気予報やニュースなどの情報を見られるだけでなく、銀行の残高照会・振込、チケット予約、辞書検索、着信メロディのダウンロードなど、さまざまなことを行うことができます。

ｉモードサイトに接続してみよう

本機でｉモードセンターに接続すると、最初にらくらくｉメニューが表示されます。ここから、各サイトなどへアクセスします。

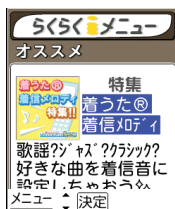
1 待受画面で［ボタン］を押す

ｉモードのメニュー画面が表示されます。

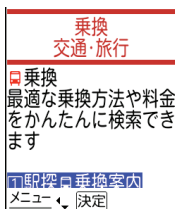
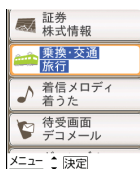
1 iMenuを見る
2 ブックマークを見る
3 最後に表示したサイトを見る
4 インターネットに接続する
決定　ガイド

2 ［ｉMenuを見る］を選び［決定］を押す

らくらくｉメニューが表示されます。

- サイト接続中の画面はイメージです。メニュー構成など、実際の画面と異なる場合があります。

3 ［ボタン］［ボタン］を押して、表示したいサイトを選び［決定］を押す

- 同じ操作を繰り返して、見たいサイトを表示させます。
- ここでは「乗換・交通　旅行」を選びました。

乗換
交通・旅行
乗換
最適な乗換方法や料金をかんたんに検索できます
1駅探 乗換案内
メニュー　決定

4 サイトを見終わったら［ボタン］を押す

ｉモードを終了するかどうかの確認画面が表示されます。

終了しますか？
1終了する
2終了しない
決定

5 ［ボタン］［ボタン］を押して［終了する］を選び［決定］を押す

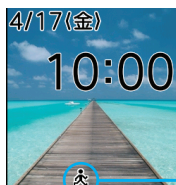
待受画面に戻ります。

歩数計を健康管理に役立てよう

毎日の歩数が確認できる、楽しい機能です。
入力した歩幅や体重に基づいて計算された「歩いた距離」「消費したカロリー」「脂肪燃焼量」の目安を確認することができます。
また、仮想コースを歩くことができる歩数計サービスを利用すれば、毎日歩くことがもっと楽しくなります。

歩数計を設定しよう

歩数計を利用するには、歩幅や体重を入力する必要があります。入力した歩幅や体重を基に、歩いた距離や消費したカロリーの目安が計算されます。

歩数計を設定すると･･･

ディスプレイ

ディスプレイには、歩数計が設定されていることを示すマークが表示されます。

背面ディスプレイには歩数が表示されます。

10:00
321 歩
今日
背面ディスプレイ

1 待受画面で(メニュー)を押す

●次ページへ

2 を押して［歩数計を使う］を選び決定を押す

歩数計のメニュー画面が表示されます。

1 歩数の履歴を表示する
2 一日の歩行情報を表示する
3 歩数の自動送信メールを設定する
4 歩数計の利用/停止を設定する
決定

3 を押して［歩数計の利用／停止を設定する］を選び決定を押す

歩数計を利用するかどうかの確認画面が表示されます。

歩数計を
利用しますか？
1 利用する
2 利用しない
決定

4 ［利用する］を選び決定を押す

測定値を目安としてご利用いただきたい旨のメッセージが表示されます。

歩数計を
設定します。
歩数計の測定値は
あくまでも
目安として
ご利用ください
決定

5 決定を押して歩幅の入力画面が表示されたら、歩幅を入力する

● ここでは「60」と入力しました。

あなたの歩幅を
入力してください
(30～120cm)
歩幅の目安は
身長-100cmです
50 cm
決定

あなたの歩幅を
入力してください
(30～120cm)
歩幅の目安は
身長-100cmです
60 cm
決定

6 決定を押して体重の入力画面が表示されたら、体重を入力する

● ここでは「53」と入力しました。

あなたの体重を
入力してください
(30～120kg)
50 kg
決定

あなたの体重を
入力してください
(30～120kg)
53 kg
決定

7 決定を押す

歩数計の利用を開始した旨のメッセージが表示されます。

歩数計の利用を
開始しました。
利用しない場合は
メニュー84から
利用しないを選択
してください
決定

8 ━を押して待受画面に戻す

歩数を正確にカウントするには

すり足や階段・急斜面の昇り降りなど不規則な動きは、歩数のカウントに影響します。キャリングケース(別売)などを使って腰のベルトなどに装着するか、かばんに入れるときにも固定できるポケットや仕切りの中に入れ、毎分100～120歩程度の速さで歩くことをおすすめします。

履歴を確認しよう

歩数計を設定していると、日付が変わるときに1日分の歩数の履歴が自動的に保存されます。当日を含めて32日分が確認できるので、外出をしたときとそうでないときとを比較することができます。
ここでは歩数を確認します。

1 待受画面で(メニュー)を押す

2 (下)を押して[歩数計を使う]を選び(決定)を押す

歩数のメニュー画面が表示されます。

1 歩数の履歴を表示する
2 一日の歩行情報を表示する
3 歩数の自動送信メールを設定する
4 歩数計の利用/停止を設定する
決定

3 [歩数の履歴を表示する]を選び(決定)を押す

歩数の履歴画面が表示されます。

歩数
1/6件
04/17 1700歩
04/16 9011歩
04/15 9904歩
04/14 7917歩
04/13 6515歩
04/12 9493歩
メニュー 切替

歩数の履歴で確認できることは

ここで説明した「歩数」の他に、以下の項目の履歴を確認することができます。
●歩いた距離　●消費カロリー　●脂肪燃焼量　●いきいき歩数
●いきいき歩行時間
これらの項目を確認するのは、歩数の履歴画面で(メニュー)を押し(メール)(下)を押して確認したい履歴の項目を選び(決定)を押す方法と、歩数の履歴画面から(決定)を押して次々と画面を切り替えていく方法があります。

4 確認したら、(終話)を押して待受画面に戻す

歩数計サービスでもっと楽しく

歩数計サービスは、本機の歩数計機能と自動送信メール機能を組み合わせて利用することで、仮想コースを歩くことができるサービスです。各コースに設けられたチェックポイントに到達したときに送られてくる付近の写真や情報が、歩数計を利用する楽しみが広がります。
歩数計サービスを設定すると、最初の自動送信を行った後にメールが送られてきます。そのメールに従って、好きなコースを選ぶことができます。

1 本書p.65「歩数計を設定しよう」の操作1～2を行い、歩数計のメニュー画面を表示させる

2 を押して[歩数の自動送信メールを設定する]を選び決定を押す

歩数の自動送信の設定画面が表示されます。

歩数の自動送信を設定してください
1 送信先アドレス 設定なし
2 歩数計サービス 利用しない
3 送信時間帯 10時～12時
変更 完了

3 を押して[歩数計サービス]を選び決定を押す

歩数計サービスを利用するかどうかの確認画面が表示されます。

歩数を利用した歩数計サービスを利用しますか？
1 利用する
2 利用しない
決定 ガイド

[送信先アドレス]を選ぶと

毎日指定した時間帯に、指定した宛先へ、最新の歩数の履歴を自動的に送信するように設定することができます。
離れている家族に元気であることを知らせる便りとして、利用することができます。

●次ページへ

4 ［利用する］を選び決定を押す

時間帯の選択画面が表示されます。

時間帯を選びます
1 0時～ 2時
2 2時～ 4時
3 4時～ 6時
4 6時～ 8時
5 8時～10時
6 10時～12時
決定

5 でメールを自動送信する時間帯を選び決定を押す

操作3から操作5で設定した項目が一覧表示されます。

歩数の自動送信を設定してください
1 送信先アドレス 設定なし
2 歩数計サービス 利用する
3 送信時間帯 8時～10時
変更　完了

自動送信の設定内容を変更するには

一覧表示画面から一部の項目だけを変更することもできます。一覧表示画面で を押して項目を選び、決定を押し、本書の説明順に作業を進めます。

6 電話帳を押す

歩数の自動送信メールを設定した旨のメッセージが表示されます。

歩数の
自動送信メールを
設定しました
決定

7 を押して待受画面に戻す

歩数の自動送信メールが設定されていることを示すマークが表示されます。

拡大鏡で見てみよう

本機を拡大鏡として使うことができます。自宅のリビングで新聞を読んだり、外出先で地図を見たりと、普段の生活の中で便利に使える機能です。

1 待受画面で(📷)を1秒以上押す

使いたい機能の選択画面が表示されます。

使いたい機能を
選んでください
1 写真撮影
2 ビデオ撮影
3 拡大鏡
4 手書きメモ
5 バーコード読取り
6 終了する
決定

写真撮影画面から拡大鏡に切り替えるには

写真撮影画面を表示させているときに拡大して表示させたいものにカメラを近づけると、画面の右下に拡大鏡が表示されます。
そのときに(電話帳)を押すと、拡大鏡画面に切り替わります。

カメラとの距離を自動的に測って表示されます。

●次ページへ

2 を押して[拡大鏡]を選び 決定 を押す

カメラ起動の後、拡大鏡画面が表示されます。

ヒント 拡大鏡のズーム倍率を変更するには

拡大鏡の使用中に または を押すと、画面の右端にズーム倍率を表すスライダーが表示されます。
スライダーが表示されているときに を押して、倍率を約2.0倍～約8.0倍の間で調節することができます。

次に拡大鏡を使うときには変更した倍率で表示されます。

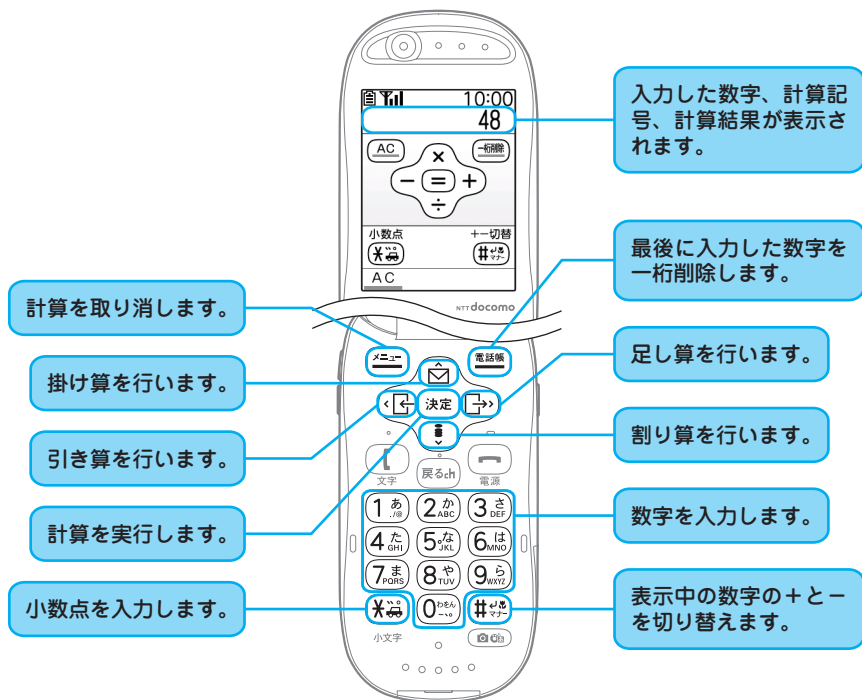
3 拡大鏡を使い終わったら、 を押して待受画面に戻す

電卓として使おう

本機には電卓機能が付いています。買い物やレストランでの精算のときなど、さまざまなシーンで携帯電話が便利な電卓に早変わりします。

計算式とボタンの関係

電卓画面は、操作に使用するボタンの位置と機能がわかるようにデザインされています。

例 「18＋30」を計算するには、1 8 → 3 0 決定 と押します。計算結果の「48」が画面に表示されます。

●次ページへ

1 待受画面で(メニュー)を押す

2 (メール)(電話帳)を押して[電卓を使う]を選び(決定)を押す

電卓の画面が表示されます。

3 「計算式とボタンの関係」を参考に、ボタンを使って計算する

4 電卓を使い終わったら、(終話)を押して待受画面に戻す

こんなときはこうしよう！Q&A

お客様から寄せられることが多い質問にお答えしました。
本機をご使用いただく上で、困ったときには参考にしてください。

Q 電源が入りません。どうすればいいですか？

A 電池パックが正しく取り付けられているかどうかを確認してください。正しく取り付けられていても電源が入らない場合には、電池切れの可能性があります。充電してから、電源を入れ直してください。

Q 充電してもすぐに電池がなくなってしまいます。どうすればいいですか？

A 電波が「圏外」になっている状態で長い時間放置していませんでしたか。圏外のときは通信ができるようにするために電波を探します。それにより、電波が受信できている状態のときよりも多くの電池を消耗します。
また、本機に取り付けている電池パックは消耗品です。そのため、充電を繰り返すたびに1回の使用時間は少しずつ短くなっていきます。1回の使用時間が使用開始時に比べて半分以下になったら、電池パックを交換してください。
いらなくなった電池パックは端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなどの窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

Q 電話をかけましたが、話中音(プープー音)が流れてつながりません。相手が話中であること以外に原因はありますか？

A 画面に圏外と表示されていませんか。また、市外局番を入力せずに電話をかけたり、「ツー」という発信音を聞かずに急いで電話番号を入力した場合にも話中音が流れてつながらないことがあります。

Q 通話中の相手の声が途切れそうでとても聞きづらいときはどうすればいいですか？

A 相手の声が途切れそうになる原因は、主に2とおり考えられます。
● 自分がいるところの電波状況が悪い場合
ディスプレイを見て電波の受信状態を確認しましょう。受信状態が悪い場合には、よいところに移動して電話をかけ直しましょう。
● 相手がいるところの電波状況が悪い場合
自分がいるところの電波の受信状態が悪くない場合には、相手がいるところの受信状態が悪いことが考えられます。相手に受信状態を確認してもらい、悪い場合には移動して、電話をかけ直してもらいましょう。

Q 電話に出られないときに着信音が鳴ってしまいました。どうやって着信音を止めたらいいですか？

A 着信中にを押すと、相手に「ただいま電話に出ることができません。そのままお待ちになるか、しばらくたってからおかけ直しください。」というガイダンスを流すことができます（応答保留）。応答保留の間は、電話に出られる状態になったときにを押すと、電話に出ることができます。
また、着信中にメニュー→［伝言メモ］を選び決定を押すと、相手の要件を録音することができます。

Q 着信音が鳴りません。なぜでしょう？

A まず、マナーモードが起動していないことを確認してください。マナーモードについては、本書p.19「マナーモードでの音の消しかた」をご覧ください。
それ以外にも電話着信音量の呼出音量が「消音」になっている、公共モード（ドライブモード）やセルフモードが起動している、伝言メモの呼出時間設定やオート着信機能設定の応答時間が「0秒」に設定されているなど、着信音が鳴らない原因はさまざまな理由が考えられます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

Q 運転中のため電話に出られません。相手に伝えるにはどうすればいいですか？

A 公共モード（ドライブモード）を設定しましょう。公共モードを設定すると、電話をかけてきた相手に、運転中もしくは通話を控える必要のあるような場所（電車、バス、映画館など）にいるため電話に出られない旨のガイダンスが流れ、切断されます。
設定するには、待受画面で¥を1秒以上押し、公共モードが設定された旨のメッセージが表示されたら決定を押します。待受画面にが表示され、公共モードを設定していることが確認できます。

Q 相手によって着信音を変更したいです。どうすればいいですか？

A ワンタッチダイヤルボタンに登録した相手の着信音を設定する方法と、電話帳のグループごとに着信音を設定する方法があります。どちらの場合も、相手が電話番号を通知してきた場合に有効です。

●ワンタッチダイヤルの着信音を設定するには

待受画面で着信音を変更したい相手が登録されているワンタッチダイヤルボタンを押し、(メニュー)→[電話着信音]を選び(決定)を押す→メッセージに従って着信音を選びます。

●電話帳のグループごとに着信音を設定するには

待受画面で(メニュー)→[電話帳を使う　履歴を見る]→[電話帳のグループを設定する]→[グループ専用電話着信音を選ぶ]を選び(決定)を押す→グループごとに着信音を選びます。

Q 電話の着信やメールの受信時に設定した着信音が鳴りません。なぜでしょう？

A 着信音には優先順位があります。詳しくは、取扱説明書p.92「電話着信音の優先順位」、またはp.93「メール着信音の優先順位」をご覧ください。

Q 暗証番号を忘れてしまいました。どうすればいいですか？

A 暗証番号を確認するには、契約者本人であることを確認できる書類(運転免許証など)と本機、FOMAカードをドコモショップ窓口にお持ちください。
携帯電話に保存している情報を守るために、暗証番号はとても大切な役割を持っています。忘れないようにメモを取ることをおすすめします。

Q メールが受信できません。どうすればいいですか？

A ｉモードセンターに届いたｉモードメールは、すぐにお客様のFOMA端末に送信されるしくみになっています。
メールが受信できない原因は、主に2とおり考えられます。

●本機に電源が入っていないとき

●圏外にいるとき

受信できなかったｉモードメールはｉモードセンターに保管され、再送されます。
受信できなかった場合には、待受画面で(メール)→[メールがあるか問合せる]→[メール・メッセージを受信する]を選び(決定)を押してｉモード問合せを行ってください。

Q 送られてきた写真を携帯電話に保存することはできますか？

A メールの詳細画面で写真のデータ名を選び決定→[画像を保存]を選び決定を押します。保存する写真の題名やファイル名が表示されたら決定→[ｉモード]を選び決定を押すと、本機に保存されます。保存した写真を見る方法は、撮影した写真を見る方法と同じですが、アルバム一覧では「ｉモード」フォルダを見てください。
100Kバイトを超える写真はメールの詳細画面に表示されませんが、一旦本機に保存して見ることができます。ファイルを保存する方法は、取扱説明書p.162「選択受信添付データを取得する」をご覧ください。

Q 背面ディスプレイに表示されている歩数がカウントされません。なぜでしょう？

A 背面ディスプレイの表示を「デジタル時計といきいき歩行の歩数」にしていませんか。「いきいき歩行」は有酸素運動の目安になる歩行を計測したものです。そのため、以下の条件を満たさないとカウントされません。
- **毎分60歩以上の速度で歩く**
- **3分以上続けて歩く（4分以内の休憩は歩行が継続しているとみなします。）**

表示を「今日の歩数」に変更するには、本書p.7「背面ディスプレイの見かた」をご覧ください。

Q 本機の調子が悪くなってしまいました。どうすればいいですか？

A 取扱説明書p.370「故障かな？と思ったら、まずチェック」を確認してください。
いつもと違う動きをしても、故障ではなかったり、自分自身で直せたりする状態かもしれません。
それでも直らなかった場合には、ドコモショップなどの窓口にお持ちください。修理期間中は代替品をお貸ししますので、その期間も携帯電話を使用することができます。

他にもこんな機能があります

本機には、本書では紹介しきれない機能が満載です。
ここでは、その一部を別冊の取扱説明書のページとともに紹介します。ぜひ、取扱説明書をご覧になり、本機を活用してください。

電話に便利な機能

基本機能である電話にも、覚えておくとさらに便利なことがあります。

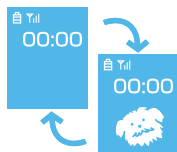
- 話しているときに保留にする...... p.52
- スピーカーを使って通話する...... p.52
- 電話に出られないときに相手の用件を録音する...... p.64

音や振動を選んでわかりやすく

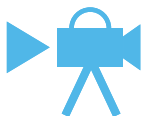
電話やメールを受けたときの音や振動を変えておくと、受けた内容の種類がわかるようになります。

- 電話を受けたときの音を選ぶ...... p.92
- メールが届いたときの音を選ぶ...... p.93
- 電話を受けたときの振動を選ぶ...... p.95
- メールが届いたときの振動を選ぶ...... p.95

ディスプレイを自分好みに

配色を変えたり、好きな画像を待受画面にしたりと、ディスプレイを自分好みに変えることができます。

- 待受画面の表示を変える...... p.98
- メニューの形式を選ぶ...... p.100
- 画面の配色を変更する...... p.100
- 時計の表示を選ぶ...... p.101

カメラのこんな使いかた

写真を撮るだけでなく、カメラの機能を使ってできることがあります。

- 写真やビデオをmicroSDカードに保存する...... p.233、p.235
- ビデオを撮影する...... p.234
- 写真にフレームをつける...... p.238
- バーコードリーダーとして使う...... p.243

安心して使うためには

個人情報を非表示にしたり、迷惑電話を防止したりする機能を使って、安心して携帯電話を使いましょう。

音声呼出しや読み上げ機能を使う

携帯電話を声で操作する音声呼出し機能と、携帯電話の操作方法を声で教えてくれる読み上げ機能を搭載しています。

ネットワークサービスを利用する

携帯電話をより快適に使うために、さまざまなドコモのネットワークサービスが利用できます。

これも便利

こちらも便利な機能です。

ご契約内容の確認・変更、各種サービスのお申込、各種資料請求をオンライン上で承っております。

iモードから	らくらくiメニュー ⇒ お客様サポート／お知らせ ⇒ お客様サポート ⇒ お申込・お手続き ⇒ 各種お申込・お手続き パケット通信料無料
パソコンから	My docomo（http://www.mydocomo.com/）⇒ 各種お申込・お手続き

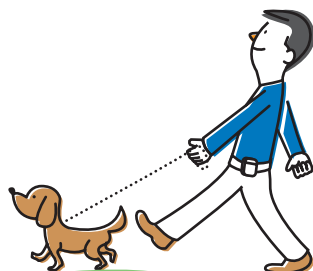
※ iモードからご利用になる場合、「ネットワーク暗証番号」が必要となります。
※ iモードからご利用になる場合のパケット通信料は無料です。海外からのアクセスの場合は有料となります。
※ パソコンからご利用になる場合、「docomo ID ／パスワード」が必要となります。
※「ネットワーク暗証番号」および「docomo ID ／パスワード」をお持ちでない方・お忘れの方は、かんたん操作ガイド裏面の「総合お問い合わせ先」にご相談ください。
※ ご契約内容によりご利用になれない場合があります。
※ システムメンテナンスなどにより、ご利用になれない場合があります。

メモ

本機に登録した内容は忘れないようにメモしておきましょう。

●ワンタッチダイヤルの 1 〜 3

1	名前： 電話番号： メールアドレス：
2	名前： 電話番号： メールアドレス：
3	名前： 電話番号： メールアドレス：

この印刷物はリサイクルに配慮して製本されています。不要となった際、回収・リサイクルに出しましょう。

総合お問い合わせ先
〈ドコモ インフォメーションセンター〉

■ドコモの携帯電話からの場合

（局番なしの）**151**（無料）

※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合

0120-800-000

※携帯電話、PHSからもご利用になれます。

故障お問い合わせ先

■ドコモの携帯電話からの場合

（局番なしの）**113**（無料）

※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合

0120-800-000

※携帯電話、PHSからもご利用になれます。

●ダイヤルの番号をよくご確認の上､お間違いのないようにおかけください。

●各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモホームページ、ｉモードサイトにてご確認の上、お近くのドコモショップなどにお問い合わせください。

ドコモホームページ　http://www.nttdocomo.co.jp/

ｉモードサイト　らくらくｉメニュー⇒お客様サポート／お知らせ⇒お客様サポート⇒ドコモショップ

ドコモ「あんしん」ミッション

みんなが、安心を、携帯できる世の中へ。

販売元　株式会社NTTドコモ

製造元　富士通株式会社

・「音声読み上げ機能」により、視覚に頼らずにメニュー操作が行えたり、メール・ｉモードが利用できます。

・「ワンタッチダイヤル機能」により、ボタンひとつで電話がかけられます。

環境保全のため、不要になった電池はNTTドコモまたは代理店、リサイクル協力店などにお持ちください。

大豆油インキを使用しています。

2009.4（2版）
CA92002-5651